



東関道水戸線

つながる茨城の道路

東関道水戸線は、起点の常盤自動車道三郷JCTから千葉奥北部を横断し、本県東部を北上して北関東自動車道茨城町JCTまでの延長約143 kmを結ぶ高規格幹線道路だ。本県区間

は、18年までに茨城町J-Tと鉾田J-Cまでの延長18 kmが供用している。事業中の潮来J-Cと鉾田J-C間（L30・9 km）は、1997年に基本計画が定し、2009年度から

渋滞緩和や交通安全確保

圏央道4車線化については、資機材の調達などが順調という前提で、本県区間を含む久喜白岡JCTへ大栄JCT間の新年度開通が示されている。

昨年3月14日には幸手ICへ五霞IC間（L4・2km）が、8月29日にはつくば牛久ICへ牛久阿見IC間（L6・1km）および阿見東ICへ稲敷IC間（L6km）が開通した。

つくば中央ICへつくばJCT間（L4・3km）は本年度中の開通が見込まれ、討ずるとしていたが、実際に、残る区間の五霞ICへ境古河IC間（L6・9km）、坂東ICへつくば中央IC間（L19・4km）、牛久阿見ICへ阿見東IC間（L5・9km）、稲敷ICへ大栄JCT間（L20・3km）は、2026年度までの開通が予定されている。

圏央道の本県区間、延長70・4kmが暫定2車線で全線開通したのが17年2月、

圏央道4車線化について、交通量などを勘案しながら検討することとしていたが、実際の交通量は非常に多く、事故也多発していることもあり、早々に4車線化が決まった。

つくば中央ICへつくばJCT間は、盛土材の性状不良対策の追加や周辺環境に配慮した施工により、舗装工事着手が遅延し、施工期間が延伸。降雨などにより、受け入れられた一部の土砂の含水比が想定よりも高く、盛土材に適さないことから、はつ気や石灰改良を追加することとなった。

また、仮設で設置した舗

装プリントが小・中学校から近く、地元との協議で登下校時間に配慮した計画に見直したため、施工期間が延伸することとなった。阿見東一C・稲敷一C間は、橋梁下部工の基礎（鋼管コンクリート杭）の製作・調達期間の延伸により工事着手が遅延した。

残る区間は借地契約などの課題の解決が図られ、未着工箇所はない状態。工程精査をした結果、工事の入札不調などの課題もあるものの、資材材の調達等が順調な場合、26年度までの開通が可能となる。現場では様々な苦勞があるようにだが、地元の期待も大きいために、安全を確保した上で、一刻も早い開通が望まれている。

周辺地域のにぎわい創出

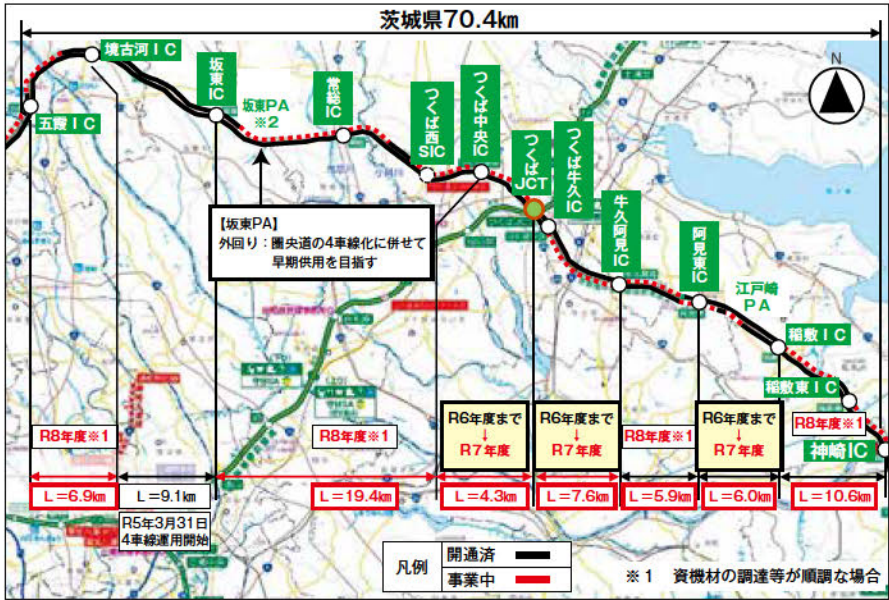
図るため、計画の具体化は急務となっている。鹿島港周辺には津波浸水想定区域があるが、整備により津波浸水時における港からの

緊急輸送ルート確保も期待される。また、鹿島港周辺の道路は交通量が多く、同港外港地区国際物流ターミナルや洋上風力発電建設などのほか、鹿島アントラースのサッカースタジアム構想もあり、周辺開発計画に伴う交通需要のさらなる増大が見込まれているだけに、早期の事業化、そして開通が期待される。

開通すれば北関東道と圏央道などと連携し、首都圏・北関東・東関東を結ぶ区域的な高速道路ネットワークが形成される。空港や港湾などへのアクセスの向上、災害時の代替路の確保、地域経済の活性化など、期待は高まるばかりだ。

一方で、行方IC～潮来行方IC間は11・9km、潮来行方IC～潮来上IC間は11・1kmと10km以上離れている。将来的に、区間内へのスマートICの設置も検討するべきだろう。

周辺には茨城空港や鹿島港、茨城港があるほか、既存の工業団地なども立地している。周辺地域とのアクセス強化により、さらなる需要拡大や輸送の利便性向上などが図られることになる。また、東関東道は、災害や事故で常磐道が通行止めになった場合の代替路としての役割も担う。東関東道が全線開通すれば、仮に常磐道が通行止めになったとしても、東関東道経由で茨城・東京間を行き来することが可能となり、物流も維持できる。



力強く前進する一年に

見る間に順位は上がつていき、トップに躍り出た瞬間、ゴールテープを切った瞬間を見て、思わず「すごい」とこぼれた。普段はただ中継を眺めているだけだが、選手その力強い走りに魅了されていた◆こしは午年。干支では丙午（ひのえうま）にあたる。丙は土十の中で陽の火をつかさどる文字とされ、生命の強い成長段階を表す。馬は長い歴史の中で、人や荷物を運ぶ、農作業を手伝うなど多くの場面で人の暮らしを支えてきたことから健康や豊作、発展の象徴とされた。また力強くまっすぐしなやかに疾走する姿から、午年は物事が順調に進み、努力が実る年と言われる◆昨年は脱皮を繰り返して成長する蛇のように、失敗を恐れずさまざまなことにチャレンジする年にしたいと目標を立てた。こしはも挑戦する心を忘れず、目標に向かって進んでいける年にしたい。干支である丙午のように、山上下りを駆け抜けた駅伝選手のように、力強く前進できる年になれば。

(K)

[2026.01.06]

- 水戸警察署＝水戸市大串町の国道5号
ほか3カ所
- 大宮警察署＝常陸大宮市泉の市道は
3カ所
- 高萩警察署＝高萩市高戸の国道6号
か3カ所
- 鉾田警察署＝鉾田市造谷の市道は
か3カ所
- 石岡警察署＝石岡市東大橋の国道
ほか3カ所
- 下妻警察署＝下妻市加賀の市道は
か3カ所
- 古河警察署＝古河市上辺の市道は
3カ所
- 取手警察署＝取手市小呼気の国道
ほか3カ所
- 牛久警察署＝牛久市見聞町の県道は
3カ所

本日の天気				土浦			
最高気温	最低気温	天気	降水確率(%)	6時	12時	18時	24時
17	12	晴	0	10	0	0	0
水戸	9	晴	0	-3	0	0	0
日立	8	晴	0	-1	10	0	0
鹿嶋	9	晴	0	1	0	0	0
龍ヶ崎	10	晴	0	-2	0	0	0
筑西	10	晴	0	-4	0	0	0
古河	10	晴	0	-1	0	0	10

県内週間	7	8	9	10	11	12
天気	晴	晴	晴	晴	晴	晴
最高気温	7	8	9	10	11	12
最低気温	-2	-2	-3	-1	0	-1



恭賀新年



「新しい茨城」づくり

県知事 大井川 和彦

新年あけましておめでとうございます。皆様には新春を健やかに迎え、このお慶び申し上げます。昨年は、賃上げの動きが広がるとともに、景気に緩やかな回復傾向が見られた一方、長引く物価高や人手不足が私たちの暮らしに大きな影響を与えた1年でした。時代は今、加速度的に進む人口減少をはじめ、国際秩序の変容や気候変動による影響の拡大などにより、大きな変化の只中にあります。



私は、知事就任以来「挑戦」「スピード感」「選択と集中」の3つの基本姿勢を徹底し、「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向けて経済の活性化や安心安全な生活基盤の確保などに全力で取り組んでまいります。その結果、企業誘致では県外企業の立地件数が8年連続で全国第1位となったほか、観光消費額が過去最高額を3年連続で更新するなど、様々な成果が表れてきております。今後も、「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現を目指し、将来の発展を見据えたインフラへの投資や、災害・危機に強い県づくり、なごい・協力の推進を願っています。皆様にとりまして、本年が実り多き素晴らしい1年となりますことを、心よりお祈り申し上げます。

経済の好循環を確実なものに

県議会議長 館 静馬



新年あけましておめでとうございます。皆様方には平素より、茨城県議会に対し温かいご支援とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。我が国は、加速する人口減少、少子高齢化やそれに伴う労働力人口の減少、海外情勢や円安の影響によるエネルギー、原材料価格の高騰など、多くの課題に直面しております。その中でも、まずは、長引く物価高騰による県民生活や県内企業への影響を緩和し、生活と経済を守る必要があります。そのため、経済力を高める施策を推し進めるとともに、物価上昇を上回る賃上げの促進を通じて経済の好循環を確実なものとするのが大切であります。また、半導体や次世代自動車などの成長産業を中心とした企業誘致を強力に進め、新たに立地した企業への地元雇用を促進し、本県出身の若者の定着に結び付けることも極めて重要であります。職務の遂行に当たりましては、県議会がこれまで積み重ねてきた様々な改革の歩みを止めることなく、さらに前へと進め、県民に身近な開かれた議会となるよう務めながら、地域の声を県政に反映し、県全体の発展につなげられるよう、全力を尽くしてまいります所存でございます。清々しい新年の年頭に当たり、皆様のますますのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

2026年(令和8年)年頭所感

儲かる農林水産業の実現に向けて

県農林水産部長 三宅 建史

新年明けましておめでとうございます。口頭より本県農林水産業の振興に御尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。近年は農林漁業者の減少や国内市場の縮小に加え、資材価格の高止まり、気候変動などの課題が顕在化しており、本県農林水産業を次世代に引き継ぐためには、収益性を高めるための構造改革を進めることが重要で、農業では「茨城農業の将来ビジョン」に基づき、農地の集積・集約化やスマート技術の導入促進などによる生産性の向上のほか、県育成

品種を活用したブランド化による付加価値の向上や、気候変動対策などに取り組んでまいります。林業では森林資源の循環利用と林業の成長産業化を実現するため、県産木材の需要拡大等に取り組んでまいります。昨年11月に「日本初の泊まれる体験型植物園」としてリニエール・オープンした「THE BOTANICAL RESORT 林音(リンネ)」については本県を代表する新たな観光拠点として、多くの方々に楽しんでいただけるようPRに取り組んでまいります。水産業では常陸・万那のすのこ生産体制の強化や常陸・万那いせ海老などのブランド力向上、養殖産業の創出に向けた技術開発や参入支援、常陸・万那まきばの商業化を推進するほか、漁港等の整備に取り組んでまいります。

「新しい茨城」づくりに向けたインフラ整備について

県土木部長 和賀 正光

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、清々しい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。県土木部では、人口減少が進む中でも地域の活力を維持・発展させていくため「活力のあるインフラと住み続けたいなまち」づくりと、地域・頻発化・激甚化する自然災害から県民の命と暮らしを守るため、「災害・危機に強い県づくり」に取り組んでいくこととです。「活力のあるインフラと住み続けたいなまち」づくりについで、高速道路やスマート

TOICの整備促進等により広域交通ネットワークの充実を図るなど、本県の発展を支えるインフラの整備を進めてまいります。また、「災害・危機に強い県づくり」については、流域のあらゆる関係者が協働して治水対策に取り組む流域治水や、緊急輸送道路ネットワーク整備を推進するほか、木造住宅の耐震化促進などにも取り組んでまいります。これら施策の推進には、建設産業が果たす役割は大変重要であるため、業界の健全な発展に向け、就労環境の改善、生産性向上、担い手確保などの課題に正面から向き合い、働き方改革に資する取組を積極的に進めてまいります。県土づくりの推進には、地元建設産業の協力が必要不可欠でありますので、なお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

安全・安心な水を安定供給

県企業局長 稲見 真二

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。茨城県企業局では、水道用水を県内36市町村へ、工業用水を約250事業所へ供給するとともに、地域振興事業として葉団地の造成などを行っております。水道用水供給事業を含む水道事業では、人口減少などにより経営環境が厳しさを増す中、将来にわたって水を安定供給するため、水道事業の広域化に向け取り組みを進めてまいります。結び、皆様方のますますの御活躍と御多幸を心よりお祈りし、新年の御挨拶とさせていただきます。

係機関と連携しながら一層推進し、経営基盤の強化を図ってまいります。工業用水道事業では、圏央道の4車線化など事業環境の一層の充実により企業立地の増加が期待されることを踏まえ、迅速な整備と安定供給に努めてまいります。また、これらの水道施設につきましては、合理的で効率的な施設管理に向け、AIなどのデジタル技術導入による業務効率化に積極的に取り組んでまいります。地域振興事業では、旺盛な企業立地需要にこたえるべく、関係部局や地元市と連携し、坂東市やひたちなか市における産業用地の整備を、スピード感を持って推進してまいります。

私たちは地域の安全・安心を守る「地域の守り手」としての役割を担います



一般社団法人 茨城県建設業協会
水戸市大町3丁目1番22号 TEL029-221-5126代
http://www.ibaken.or.jp

会長 石 津 健 光
副会長 細 谷 武 史
副会長 秋 山 光 伯
副会長 大 藤 博 文
常務理事 小 林 伸 行
常務理事 新 井 孝
常務理事 田 口 恵 一 郎
他 会 員 一 同

謹賀新年

2026年



一般社団法人 茨城県建築センター

会長 柴 和 伸
理事長 足 立 信 幸
(センター長)

本部事務所/〒310-0852 水戸市笠原町 978-30
TEL 029-305-7300 代 FAX 029-305-7310
県南事務所/〒300-2655 つくば市島名 2920 (万博公園西F28街区6)
TEL 029-886-3211 代 FAX 029-886-3212
県西事務所/〒306-0125 古河市仁連 1921-4
TEL 0280-75-2600 代 FAX 0280-75-2603
ホームページアドレス https://www.ibakenju.or.jp/



一般社団法人 茨城県建築士事務所協会

会長 河 野 正 博
副会長 小 室 晶 品
副会長 根 本 洋 一 朗
副会長 小 川 憲 一
専務理事 永 井 一 男
常務理事 大 山 早 嗣
常務理事 軽 部 守 彦
常務理事 宮 本 久 一
常務理事 和 田 淳 一
常務理事 上 久 保 博 隆
常務理事 相 澤 晴 夫
常務理事 鎌 田 富 士 夫
外 役 職 員 一 同

事務局/〒310-0852 水戸市笠原町978-30(建築会館2階)
TEL 029-305-7771 FAX 029-305-7791

一般社団法人

茨城県建築士会

Since1951



会長 柴 和 伸
副会長 武 村 実 一
副会長 高 槻 一 雄
副会長 相 澤 晴 夫

外役職員・会員一同

携帯サイト



茨城県塗装工業組合

理事長 増田 勝人

副理事長 齊藤 佳昭
副理事長 岡野 勉
副理事長 萩原 敏明
副理事長 貝賀 睦
副理事長 塚本 哲生

〒310-0851 茨城県水戸市千波町1853-1
TEL.029-244-3581 FAX.029-243-6681



茨城県造園業協同組合

理事長 永 井 剛 人
副理事長 井 坂 秀 夫
副理事長 砂 押 一 成
専務理事 稲 見 洋 二
外組合員一同

住所/水戸市白梅2-4-6 電話029-302-7900 FAX029-302-7901



一般社団法人 茨城県造園建設業協会

会長 水 庭 博

副会長 永 井 剛 人
副会長 鈴木 武 士
専務理事 會 澤 英 明
副会長 砂 押 一 成
副会長 森 久 仁 子
外会員一同

住所/水戸市白梅2-4-6 電話029-226-5691 FAX029-226-5692

2026年（令和8年）建設関連団体トップの新春あいさつ

建築業界の環境変化に対応

一般社団法人茨城県建築士事務所協会
会長 河野 正博

新年明けましておめでとうございます。
昨年を振り返りますと、4月には改正建築基準法・改正建築物省エネ法の施行、6月には熱中症対策を義務化した労働安全衛生規則の改正があり、その対応に苦慮されていることと思います。

業界を取り巻く状況としては、建設資材等の値上がり、作業員不足や働き方改革等による建築費の高騰によって、入札不調、設計の見直しや計画の再検討などが増加するなど建築業界の

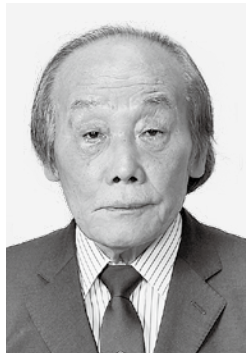


地域貢献活動の一翼を担う

一般社団法人茨城県建築士会
会長 柴 和伸

茨城県建築士会は昭和26年に誕生し今年76年目を迎える団体です。今日までの活動を支えてくれたのは地域に根差した活動を継続してきた各支部会員関係各位のご協力の賜であり深く感謝申し上げます。

さて、昨年は猛暑や風水害等の自然災害は激甚化の一途です。加えて道路陥没事故や山



「選ばれる」魅力ある建設業に

一般社団法人茨城県建設業協会
会長 石津 健光

明けましておめでとうございます。
地域建設業を取り巻く状況は、公共建設投資の横ばいが続き、資機材価格の高騰や人件費上昇の影響等もあり、実質投資額は減少しております。

このように、地域建設業の経営環境は、依然として厳しい状況でございますが、何とてても将来が明るい建設業にしたいと考えております。

昨年も、全国各地で自然災害が発生しており、本県でも、線状降水帯による大雨被害が発



環境が大きく変化しております。また地震、台風など大雨による大規模災害が全国各地で発生しておりますので、このような自然災害に対し、国土強靱化基本計画に基づき各分野で強靱化のプログラムが推進されておりますが、我々建築に携る者と致しましては、建築物の耐震化、防災対策に積極的に取り組んでいくことが社会的責任となっております。

そして、新しい年、令和8年を迎えましたが、4月からはBIMによる確認申請が可能になるなどA1の進歩を含めデジタルトランスフォーメーションの推進が必要となり、省エネ法改正など脱炭素社会実現に向け様々な取組みが進められておりますので、社会の変化に対応できるように会員のスキルアップに努めてまいります。

結びになりますが、本年が皆様にとりまして、より良い年でありますよう心からご祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。

林・林野火災が発生し、世界各地でも大災害や大地震も起きました。地震国である日本の宿命を感じたところです。本会では応急危険度判定士の要請に応えられるよう日頃から判定士養成講習や模擬訓練等に積極的に協力し全国のネットワーク構築も進めており、いざという時にブロック単位で応援に行く体制を整えております。

これからの応急危険度判定士や木造住宅耐震診断士の養成講習、建築パトロール事業等に協力し、市町村から要請のある木造住宅耐震診断士や空家対策無料相談会への相談員の派遣についても各支部の会員の皆様の協力により応援をいたします。各支部や行政・関係団体と密に連絡を取り合って協力し一般社団法人として地域貢献活動の一翼を担っていきたいと考えております。

生しております。
私も地域の建設業者は、平時の社会資本の整備や維持管理のみならず、非常時には、速やかに復旧作業に対応する「地域の守り手」としての役割を担っております。

建設業の役割が、増大する中、技能労働者の高齢化や若年入職者の確保といった問題に直面しております。

当協会では、次代を担う人材の確保・育成を最大の課題と捉え、担い手確保に向けた働き方改革やICT活用による生産性向上に取り組んでまいります。

若者にとって魅力ある産業となるよう、3K「給与、休暇、希望」に「カッコイイ」をプラスした新4Kの実現を目指した取り組みを進めてまいります。

当協会といたしましては、茨城県が進めている「活カがあり、県民が日本一幸せな県」の実現に向けて、関係各位と連携し、しっかりと支えていきたいと考えています。



さらなる業界発展に向けて

茨城県電気工事業工業組合
理事長 石川 重信

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。また、旧年中は当組合の事業運営に對しまして、格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、エネルギー政策の転換や再生可能エネルギーの普及さらにはデジタル化の加速など私たちの業界を取り巻く環境が大きく変化した年



変化に対応できる業界になる

茨城県鉄筋業協同組合
理事長 大平 智彦

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。また、旧年中は当組合の事業運営に對しまして、格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、エネルギー政策の転換や再生可能エネルギーの普及さらにはデジタル化の加速など私たちの業界を取り巻く環境が大きく変化した年

結びになりますが、今後とも一層のご指導ご鞭撻を願ひ申し上げますことと、皆さまのご健康ご多幸を心よりご祈念致しまして新年のご挨拶とさせていただきます。

でありました。そうした中、組合としてもこのような変化に対応するため、新技術講習会や法令改正に伴う研修会を開催し、組合員の技術力と知識を磨き、安全で確実な施工をすることに努めております。

また、普通科高校への電気工事の出席授業の実施や地域イベントへの参加等、学校や地域社会との連携を強化し、若者に対し電気工事業の魅力を発信していく取組も進めております。

さらに、災害時の復旧支援や地域インフラ整備に積極的に関わり、地域の皆さまの安心・安全な電気保安の確保と信頼される工事店を目指し、引き続き努力していく所存でございます。

考え方を提示し、各団体が標準見積書を使用して注文者との価格交渉で活用し、設計労務単価並みの技能賃金の行き渡りを担保する労務費の確保につなげる施策です。今までの商習慣が大きく変化すると思われま。設計労務単価は、十三年連続で上昇しているにも関わらず、何故技能者の賃金が上がらないのかを定例会等で勉強し、情報を共有していくことが重要と考えております。各々の会社が本来の競争原理である技術、技能で勝負できるプロ集団を目指し、注文者様に対して専門工事業ならではの知識、経験を生かした提案や、安全で安心な構造物を作り、技能者に対して賃金を含む労働環境改善を推し進め、自信と誇りを持った鉄筋工事業を目指し取り組んで参る所存です。

結びになりますが、皆様の素晴らしい一年になりますよう、ご健康ご多幸を祈願いたしますとともに、本年もより一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

電気の安全確保をモットーに技術で社会に貢献

一般社団法人 **茨城県電設業協会**

会長 和田本 聡
副会長 柏井 広一
副会長 大島 浩
副会長 五十嵐 則夫 外会員一同

〒310-0852 水戸市笠原町1754-4
TEL.029(305)7301 FAX.029(243)1523

茨城県電気工事業工業組合

理事長 石川 重信

副理事長 浅野 和郎 副理事長 秋山 啓市
専務理事 笠倉 勉 常務理事 園部 昌人
常務理事 細谷 文雄 常務理事 福村 義和

〒310-0045 水戸市新原1丁目2番7号
TEL.029-252-3133 FAX.029-252-3134
Eメールアドレス:ibaden@ibaraki-denkouso.com
ホームページアドレス:http://www.ibaraki-denkouso.com

一般社団法人 **茨城県塗装みらい研究会**
IBARAKI Painting Future Labo

代表理事 斉藤 光一
—他会員一同—

〒310-0818 茨城県水戸市東2丁目9-6
TEL 029-231-0230

チェーンソー・刈払機・伐木造材機械の資格取得はお済みですか

林業・木材製造業労働災害防止協会茨城県支部

支部長 野上 満正
(茨城県木材協同組合連合会会長)

副支部長 川野 和彦
(茨城県森林組合連合会代表理事会長)

〒319-2205 茨城県常陸大宮市宮の郷2153-38
TEL 0294-33-5121 FAX 0294-33-5191
HP アドレス https://www.wood-ibaraki.jp/rinsaikyo/

茨城県林業土木事業協同組合

理事長 石津 健光
副理事長 大藤 博文
副理事長 檜村 守
専務理事 神長 輝夫 外組合一同

〒310-0022
水戸市梅香1丁目5番5号 JA会館分館 電話029(225)3143

みどりの新時代をリードします

公益社団法人 **茨城県森林・林業協会**

理事長 石井 邦一
副理事長 川野 和彦 副理事長 豊田 稔
副理事長 野上 満正

〒310-0022 水戸市梅香1-5-5 JA会館分館
〇緑化部(緑の募金、森林づくりサポート) TEL:029-303-2828 FAX:029-225-6847
〇森林・林業部 〇治山林道部
(林業労働力確保支援、市町村森林管理サポート) (森林土木事業の調査、測量、設計、コンサル) TEL:029-225-5949 FAX:029-225-6847 TEL:029-225-7280 FAX:029-225-6847

一般社団法人 **茨城県建設業協会 舗装部会**

部会長 秋山 光伯 理事 石津 弘敏
副部会長 関 和一郎 〃 柳 橋一
理 事 鈴 木 一 〃 大 貴茂
〃 酒 井 幸 〃 大 伊久
〃 高 野 裕 〃 大 橋夫
〃 小松原 仁 〃 外会員一同

〒310-0062 茨城県水戸市大町3丁目1番22号
TEL&FAX 029-226-0175

茨城県アスファルト合材協会

会長 鈴木 一良
副会長 皆川 容徳
副会長 平本 貞二 外会員一同

〒310-0803 茨城県水戸市城南3丁目3-26
TEL.029(225)6244 FAX.029(231)6450
URL .http://ibaraki-as.jp

茨城県交通安全施設業協同組合

理事長 小又 純
副理事長 上沢 昌幸
副理事長 吉田 賢司

(株)アイエスケイド	(株)大鹿産	(株)昭和	(株)建
(株)アイ・ロー	(株)協栄	(株)日立	(株)起
(株)アコ	(株)南	(株)マ	(株)業
(株)アレ	(株)五	(株)水	(株)ミ
(株)茨	(株)道	(株)ヤ	(株)安
(株)茨	(株)城	(株)ラ	(株)シ
(株)茨	(株)道	(株)イ	(株)ン
(株)茨	(株)城	(株)ナ	(株)ン

水戸市東赤塚2167番地4
電話.029-254-4649 FAX.029-254-4693

2026年（令和8年）建設関連団体トップの新春あいさつ

業界のさらなる発展へ

茨城県交通安全施設業協同組合
理事長 小又 純

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より当組合の運営に当たりまして、格別なるご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、物価高による建設資材の高騰や人件費の貴上げ、熱中症対策の強化、第3次担い手3法による取り組みなど、業界を取り巻く環境が著しく変化し、より戦略的な経営と業界の魅力の発信などの取り組みが必要となつてきました。



水道を届ける使命を持って

茨城県管工事業協同組合連合会
会長 石田 賢司

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、益々ご繁栄のこととお慶び申し上げます。平素は茨城県管工事業協同組合連合会に格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、茨城県では水道の広域化が本格的に始まりました。これは、各水道事業体にとって、水道施設の老朽化対策や、耐用年数が近づいた水道本管更新が大きな問題となつており、茨城県では、水道の広域化により、水道施設の統廃合や効率的な運営による事業費の削減を目指しております。当連合会では、今後も水道の広域化に対して協力をしつつ、今まで通り地元業者が活躍できるよう要望等もして参ります。水道水の安全性については、発がん性が指摘された有機化合物（ヒートクス）が、茨城県においても規定値以下ですが検出されており、環境省には、安心な水道水の提供に向け、環境汚染の根絶をお願いしたいと思っております。茨城県管工事業協同組合連合会には、自然災害や、水道施設の老朽化による漏水事故などに対して、県民のライフラインである水道を、組合員一丸となって守り、いち早く復旧協力をさせていただく所存です。今後とも、関係各位のご協力をお願い申し上げますと共に、年頭に当たり皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



緑豊かな国土強靱化への取組

茨城県県林土木事業協同組合
理事長 石津 健光

新年あけましておめでとうございます。皆様方には、ご家族おそろいで清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、昨年は当事業協同組合の運営に当たりまして、格別なるご支援ご協力を賜りまして心から御礼申し上げます。

さて近年は、気候変動等の影響を大きく受けて全国的に集中豪雨等が頻発し、大規模な山腹崩壊が発生し大量の土石流等により尊い生命や貴重な財産が失われるなど甚大な被害が毎年の様に発生しております。

これらの豪雨により発生する山地災害から将来にわたり地域の安全を確保するためには、緑豊かな国土の強靱化の実現が不可欠であります。そのためには、被災地の早期復旧はもとより



二次災害の防止、更には山地防災力を高めるための森林の整備や治山対策を、総合的で中長期的な視点に立つて強力かつ継続的に進めていくことが必要と思っております。

また、本県のスギ、ヒノキ等の人工林は成熟してきており、循環利用を通じた林業の成長産業化やカーボンニュートラルを見据えたグリーン成長の実現に向け、更には日本人の国民病とも言われている花粉症対策を進めるため花粉スギ等の植栽、主伐の増加に対応した林道等の路網の整備も併せて行うことも必要と思っております。

これらの課題に直面する私たち組合員は、山間部という厳しい作業条件下でも将来に渡って地域住民の安全で安心できる生活を維持・確保する担い手として、また地域の雇用受け皿としての役割を安定的に担っていくためにも、私ども組合員は、その大きな役割を担っていることを改めて自覚し、多様化する災害にも対応できる優れた技術者の育成確保に向けてお互いに努力する決意を新年を迎えて新たにします。

皆様方には、より一層のご理解とご支援をお願い申し上げますと共に、皆様方のご健勝とご発展を心からご祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。

新春のお慶びを申し上げます。さて、豊かな森林は、清らかな水や空気を供給するほか、山地災害の防止、水資源の涵養、二酸化炭素を吸収して地球温暖化を防止するなど、私たちの安全・安心な暮らしを守る重要な役割を果たしています。

また、豊富な農畜水産物など多くの恵みを私たちに与えてくれています。

先人たちが長い時間をかけて大切に育ててくれた森林資源は、伐採して木材として収穫する時期を迎えています。再生可能な資源として循環利用していくことが重要です。また、国民のスギ花粉症を解消していくためにも、スギ人工林の伐採と植替えを加速化させていく必要があります。これは、脱炭素社会とカーボンニュートラルの実現に大きく貢献するものと考えています。

今年がウマ年です。森林・林業関係団体として「みどりの新時代」に向けて力強く躍進する活動あふれる飛躍の年となるよう取組を進めてまいります。

皆様方のご健勝とご発展を心より祈念しまして新年のごあいさつといたします。

近年、世界規模での気候変動により線状降水帯の発生による自然災害が頻発化しています。また、異常な乾燥による大規模な山林火災も発生するなど、リスクへの対応は待たなしの状況となっています。災害に強い豊かな森林づくり（緑の国土強靱化）を一層強力に推進していく必要があります。

そして、森林を適正に管理して、良質な茨城県産木材を安定的に供給していくことで林業・木材産業が持続的に発展し、自立した林業経営と稼げる林業を実現することは山村地域の振興と活性化につながるものとなります。

さらに、県産木材を公共施設や商業施設など都会の身近な空間で積極的に利用し、木造建造物の建築をこれまで以上に拡大していくことも重要です。

電設業の価値向上と基盤強化

一般社団法人茨城県電設業協会

会長 和田本 聡

新年あけましておめでとうございます。平素より当協会の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は、資材価格の上昇や納期の不安定化に加え、働き方改革関連法の完全適用により、生産性向上と人



員体制の見直し避けられな課題として顕在化した。本年は、資材価格の上昇や納期の不安定化に加え、働き方改革関連法の完全適用により、生産性向上と人

員体制の見直し避けられな課題として顕在化した。本年は、資材価格の上昇や納期の不安定化に加え、働き方改革関連法の完全適用により、生産性向上と人

災害に強い豊かな森林づくり

公益社団法人茨城県森林・林業協会

理事長 石井 邦一

先人たちが長い時間をかけて大切に育ててくれた森林資源は、伐採して木材として収穫する時期を迎えています。再生可能な資源として循環利用していくことが重要です。また、国民のスギ花粉症を解消していくためにも、スギ人工林の伐採と植替えを加速化させていく必要があります。これは、脱炭素社会とカーボンニュートラルの実現に大きく貢献するものと考えています。

今年がウマ年です。森林・林業関係団体として「みどりの新時代」に向けて力強く躍進する活動あふれる飛躍の年となるよう取組を進めてまいります。

皆様方のご健勝とご発展を心より祈念しまして新年のごあいさつといたします。



皆様方のご健勝とご発展を心より祈念しまして新年のごあいさつといたします。

近年、世界規模での気候変動により線状降水帯の発生による自然災害が頻発化しています。また、異常な乾燥による大規模な山林火災も発生するなど、リスクへの対応は待たなしの状況となっています。災害に強い豊かな森林づくり（緑の国土強靱化）を一層強力に推進していく必要があります。

そして、森林を適正に管理して、良質な茨城県産木材を安定的に供給していくことで林業・木材産業が持続的に発展し、自立した林業経営と稼げる林業を実現することは山村地域の振興と活性化につながるものとなります。

さらに、県産木材を公共施設や商業施設など都会の身近な空間で積極的に利用し、木造建造物の建築をこれまで以上に拡大していくことも重要です。

建築鉄骨は国交省認定工場へ

茨城県鉄構工業協同組合

理事長 安達 次雄

副理事長 石山 龍也 副理事長 塩谷 剛之

外組合員一同

事務局 水戸市笠原町600-35明豊ビル内
TEL (029)305-2202(代) FAX (029)243-2444
URL <https://i-tekko.jp> E-mail info@i-tekko.jp

一般財団法人

茨城県建設技術管理センター

ISO17025認定試験所

理事長 石津 健光

役・職員一同

本所 〒310-0004 水戸市青柳町4195
TEL 029(227)5634(代) FAX 029(227)8558
県南支所 〒300-0331 桶敷郡阿見町阿見4815-3
TEL 029(887)5762 FAX 029(887)5769

恭賀新年

2026年

快適な生活を支える 砕石
茨城県砕石事業協同組合

理事長 菊池 宏行

(有) 西 砕 石 関 東 商 工 (株) 日 鉦 第 一 砕 石 (株) 丸 山 物 産 (株)
笠 岡 砕 石 (株) 岡 本 興 業 (株) (株) オ ー リ ス 総 武 石 材 鉦 業 (株)
新 宿 産 業 (株) 大 泉 砕 石 (株) 五 月 女 鉦 業 (株) 東 京 石 灰 工 業 (株)
塚 田 陶 管 (株)

〒310-0852 水戸市笠原町978-25
電話029(305)5035(代) FAX 029(305)5036
URL <http://www.mmjp.or.jp/ibaraki-csa/>



一般社団法人

茨城県解体工事業協会

会長 高野 竜也

副会長 古 矢 満

副会長 足 立 誠一

外 協会員一同

〒310-0845 茨城県水戸市吉沢町 569-81
TEL 029(240)1917 FAX 029(240)1918

茨城県鉄筋業協同組合

理事長 大平 智彦

副理事長 堀 江 浩二 理 事 呼 子 洋 伸
理 事 加 藤 正 一 理 事 三 代 匡 志
理 事 大 平 志 志 監 事 藤 野 和 仁
監 事 木 村 勝 人 理事相談役 海老澤 浩 幸

他 組合員一同

〒310-0852 水戸市笠原町 1 2 0 7 - 5
TEL 029-244-7155 FAX 029-244-7156

行政書士は、皆様の仕事や暮らしの手続きをお手伝いいたします
相続・遺言書、車庫証明、建設業許可、
運送業許可、農地転用、外国人関係 他

行政書士は、頼れる街の法律家。



茨城県行政書士会

会長 古川 正美 役員・会員一同

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町978-25 (開発公社ビル5F)
TEL.029-305-3731 FAX.029-305-3732
<https://ibaraki-gyosei.or.jp>



一般社団法人

茨城県建設コンサルタンツ協会

会長 橋 本 義 隆

副会長 武 藤 秀 樹

副会長 吉 原 清 寿

副会長 吉 川 善 啓

外 会員32社一同

事務局 茨城県水戸市桜川2-2-35 茨城県産業会館11階
TEL.029-291-3517 FAX.029-291-3567

茨城県防水工事業連合会

会長 神原 陽一

副会長 植田佳男 益子公一郎 山崎晋一郎

〒306-0234 茨城県古河市上辺見 1-2664 (衛神原防水工業 内)
TEL 0280-31-3333 FAX 0280-31-3335

事務所/下妻市宗道86-3 電話0296-43-1377

2026年（令和8年）建設関連団体トップの新春あいさつ

解体工事業の発展を目指して

一般社団法人茨城県解体工事業協会
会長 高野 竜也

あけましておめでとございます。
皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎えになれたことお慶び申し上げます。また、平素より当協会に對しまして格別なご支援とご協力を賜りますこと厚く御礼を申し上げます。

近年、国内では老朽建築物の増加と都市再整備需要の高まりにより、解体工事の社会的役割は一段と重要性を増しております。また、建設リサイクル法やアスベスト関連法令への対応強化など、業界を取り巻く環境は大きく変化し、より高度な専門性と責任が求められる時代となりました。



地域と共に次代へ躍進

茨城県板金工業組合
理事長 野溝 年成

新年あけましておめでとございます。茨城県板金工業組合を代表して、皆さまにご挨拶申し上げます。昨年は多くの課題に直面する中、組合員が一丸となり地域社会や業界の発展に尽力してまいりました。



造園業の果たすべき使命

一般社団法人茨城県造園建設業協会
会長 水庭 博

新年明けましておめでとございます。皆様方におかれましては、輝かしい新年を迎えることお慶び申し上げます。

さて、造園建設業は、美しい都市の風景づくりに大きな役割を担っており、公園や街路樹などの緑地の整備を行うとともに、それらを適切に維持管理していくことが社会的使命と心得ております。



当協会といたしましては、今出来ることを一つ一つ積み重ね「解体工事業」が建設業界の中で確固たる地位と信用を勝ち取っていくために様々な活動や努力を続けていかなければなりません。そのためにも、協会員が一丸となって一層の努力と研鑽を積み重ね、解体工事業としての知識や技術を持たない業者とは一線を画し、環境保全を含めた最先端かつ最適な解体施工技術を提供し、真の意味での「解体工事業」の確立、そして更なる発展を目指し、未来の子供たちに誇れる業界になるために活動して参ります。

また、会員企業は、重機・ダンプ・回送車などを多数保有しており、迅速に、的確に災害に対応できる体制を整えた団体だと自負しており、災害発生時は最大限の復旧・復興活動に取り組んでいかなければなりませんし、取り組んでまいる所存です。

今後とも、より一層のご指導・鞭撻を願ひ申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心から「祈念致しまして新年のご挨拶とさせていただきます。

力いただいたことに、深く感謝申し上げます。板金業界を取り巻く環境は日々変化していますが、技術革新と持続可能な社会への貢献がますます求められる時代となりました。本組合としては、技術力の向上や若手人材の育成、ものづくりの楽しさを如何に伝えるかに力を注ぎ、業界の未来を切り拓く基盤を強化していきたいと考えております。

また、地域との連携を深めることで、社会に信頼される業界の構築を目指します。これからも「誠実」と「挑戦」の精神を胸に、組合員全員が一丸となり、共に成長できる一年にしたいと思ひます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

化、技術・技能の蓄積・継承の困難化、異常な猛暑による夏季の野外作業への対応等多くの課題を抱えています。

この様な中、近年のAIやロボットの進化が労働環境に劇的な変化を与え、業種により人員の余剰が生じ、就労環境の整備や人件費を含めた手厚い待遇によって造園建設業が受け皿となる可能性があります。

このため、当協会としては、研修や講習等による造園の技術・技能力の向上と継承や造園建設業の魅力の発信等、業界発展のため会員一同努力してまいりますので、変わらぬ愛顧を宜しく願ひ申し上げます。

また、2027年に横浜で開催される国際園芸博覧会について、協会及び組合が総力をあげて、管理運営に貢献してまいります。

最後に、本年が皆様にとりまして光り輝大きく飛躍できる年となりますよう「祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

変わる決意をもって

一般社団法人茨城県空調衛生工事業協会
会長 植田 俊二



新年明けましておめでとございます。皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は一般社団法人茨城県空調衛生工事業協会の事業に、深いご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、時間外労働時間の上限規制が、建設業界にも適用されたことにより、業務効率化の取組として、建設DXなどをより進める必要が有ります。

当協会では、将来を担う若者に選択される、魅力ある業界に姿を現すため、様々な取組にも積極的に進めて参る所存です。そのため、関係機関や関連団体との更なる協力を図り、業界全体の発展に努めて参ります。

今後とも当協会に對して、引き続きのご指導・鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を「祈念申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

持続的な碎石の安定供給へ

茨城県砕石事業協同組合
理事長 菊池 宏行



新年あけましておめでとございます。皆様におかれましてはお健康やかに新年をお迎えのこと存じます。平素より茨城県砕石事業協同組合の事業に格別なご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年も八丈島の台風被害を始めとして多くの災害等がありましたが、災害時に不可欠な碎石は、公共事業ではリサイクル原則化ルールによる再生材使用の定着により、資源の安定供給を通じて、碎石の安定供給を通じて防災・減災・国土強靱化等に貢献して参ります。そのため、将来にわたる経営の維持、収益の回復に資する「働き方改革」「若手人材確保」等を意識した経営方針の確立等を業界全体で引き続き取り組む必要があると考えています。

今後とも当組合の事業活動につきまして、皆様方の特段のご支援・鞭撻を賜りますとともに、ご健勝とご多幸を祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。

一般社団法人 茨城県建設業協会 大子支部

支部長 大 藤 博 文
副支部長 益 子 勇 夫
同 吉 原 則 夫

外支部員一同

久慈郡大子町大字大子770-4
TEL.0295(72)0442(代) FAX.0295(72)1245

一般社団法人 茨城県建設業協会 常陸大宮支部

支部長 高 野 潔
副支部長 浅 川 清 司
同 瀧 文 雄
同 千 葉 和 男

外支部員一同

常陸大宮市野中町3120-17
TEL.0295(52)0543(代) FAX.0295(53)1549

一般社団法人 茨城県建設業協会 太田支部

支部長 梅 原 基 弘
副支部長 井 坂 陽 介
同 宇 野 光 雄

外支部員一同

常陸太田市山下町1252-3
TEL.0294(72)2964(代) FAX.0294(72)6499

一般社団法人 茨城県建設業協会 水戸支部

支部長 田 口 恵一郎
副支部長 田 口 誠 壽
同 根 本 村 義 晃
同 木 村 貫 茂 男
同 西 山 孝 孝

外支部員一同

水戸市大町3丁目1-22
TEL.029(221)5129 FAX.029(231)1498

一般社団法人 茨城県建設業協会 竜ヶ崎支部

支部長 細 谷 武 史
副支部長 松 浦 一 久
同 熱 田 勝 義 夫
同 佐々木 孝 孝

外支部員一同

龍ヶ崎市川原代町6182
TEL.0297(64)2251 FAX.0297(64)0439

一般社団法人 茨城県建設業協会 潮来支部

支部長 松 崎 里 志
副支部長 小 山 竜 男
同 阪 口 樹 利

外支部員一同

鹿嶋市大字平井1228-26
TEL.0299(82)1959 FAX.0299(83)0766

一般社団法人 茨城県建設業協会 鉾田支部

支部長 羽 生 義 隆
副支部長 伊 東 久 夫
同 高 橋 修 一 二
同 藤 枝 洋

外支部員一同

鉾田市安房1653
TEL.0291(32)2473 FAX.0291(33)6497

一般社団法人 茨城県建設業協会 高萩支部

支部長 秋 山 光 伯
副支部長 鈴 木 一 良
同 中 野 章 章
同 迫 祥 三 郎

外支部員一同

高萩市下手網1458-4
TEL.0293(22)3705 FAX.0293(23)4266

一般社団法人 茨城県建設業協会 境支部

支部長 新 井 孝 孝
副支部長 小 澤 勲 夫
同 野 口 恵 夫
同 高 橋 正 幸
同 菊 地 和 幸

外支部員一同

猿島郡境町西泉田1326-2
TEL.0280(87)0614 FAX.0280(86)7479

一般社団法人 茨城県建設業協会 常総支部

支部長 中川原 勇
副支部長 山 本 宗 一
同 谷 正 美
同 大 坂 勇 勇

外支部員一同

常総市新石下1304
TEL.0297(42)2203 FAX.0297(42)4579

一般社団法人 茨城県建設業協会 筑西支部

支部長 白 田 唯 雄
副支部長 大 内 康 意
同 仲 川 孝 孝

外支部員一同

筑西市二木成806-2
TEL.0296(22)2538 FAX.0296(25)0069

一般社団法人 茨城県建設業協会 土浦支部

支部長 小 林 伸 行
副支部長 齊 藤 実 幸
同 吉 田 雅 幸
同 松 永 英 信
同 海老原 雅 夫
同 山 口 謙 太郎

外支部員一同

土浦市中高津3-11-22
TEL.029(821)6514 FAX.029(823)5034

2026年（令和8年）建設関連団体トップの新春あいさつ

次代を見据えた警備業務推進

新年明けましておめでとうございます。皆様には種々しい新年を迎えられたことと心からお慶びを申し上げます。また、旧年中は、当協会に対しまして、格別のご支援とご協力を賜り、心よしの御礼を申し上げます。

さて、昨年は、36年余の永きに渡り、当協会の役員を務められ、当眞警備業の礎と発展を一身に担つてこられた、島村宏（前会長、顧問のご逝去に伴い、故人の存在と功績の大きさを身にしみて実感する）と共に、協会員一同がこのご冥福をお祈りし、そしてまたその理念を引き継いで、一致団結して当協会の更なる発展を期し、また生活安全産業としての責任と使命を果たして行くことをお誓ひ申し上げた次第であります。

私は、この誓いをしっかりと心に刻んだ上で、新年を迎えるに当たつての、所信の一端を申し上げたいと思ひます。

昨今の経済情勢はコロナ禍以前の活気をすっかり取り戻し、我が警備業界も各種事業や行事の拡大に伴つ、警備業務需要の増加により、今後一定の業績向上は見込まれるところであります。

一般社団法人茨城県警備業協会

会長 鴨志田 聡



以上を鑑みれば、今後の諸情勢が大きく変化する（と）は明白であり、我々警備業界も現状に甘んじることなく、次代を見据えた業務推進に取り組んで参らなければならないものと考えております。

その為には、まずは協会会員の増加による組織基盤の強化、適正取引と価格統制の為の取組と関係先へ継続的働き掛け、警備員教育の充実による資質と能力の更なる向上、警備員の労働条件と労働環境の整備推進等、足元をしっかりと見定めた各種対策を実行に移してまいりたいと考えております。

これらを踏まえまして、当協会では、今後とも会員の皆様のメリットとなる事業運営を図りつつ、会員事業所との密なる連携と協力を得ながら「より質の高い安全で安心できる警備業務」の提供に努め、「生活安全産業」としての責任とエッセンシャルワーカーとしての役割を確実に果たして、県民の皆様の信頼に応えてまいります。

本年が皆様方にとり、幸多き素晴らしい年となりまうことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

しかしながら、内外情勢を見ますと、新政権のものとの複雑且つ不安定な政治構造、食品やエネルギー、関係の物価の高騰、大國首長による閣内閣外交に左右される各種産業、幾度の和平交渉にも関与せず終結しない戦争や紛争、世界を二分化する相対化しない国家間のイデオロギイ対立、地球温暖化による世界的規模の異常気象の続発等の諸勢が複雑に絡み合い、この影響を受け今後の警備業界も必ずしも安定成長とは言えない状況にあります。

老朽化インフラの課題解決にエネルギーシフトに挑戦

新年あけましておめでとございます。皆様にはおだやかな新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

一般社団法人茨城県建設コンサルタンツ協会
会 長 橋本 義隆



昨年は、八潮市における下水道陥没事故を契機に、社会インフラの老朽化が改めて大きな課題として認識されました。

自然災害は比較の少なかったものの、地球温暖化の影響による記録的な猛暑・酷暑が続く、「四季から二季へ」と言われる気候変動が顕在化した年でもありました。熱中症リスクの増大、少雨地域における水資源・農作物への影響、夏季の乾燥に伴う災害リスクなど、社会・経済・生活基盤に多方面の影響を及ぼしております。

こうした状況を踏まえ、「国土強靱化計画」のもとで防災・減災対策が全国的に進められ、建設「サカルタ」に求められる役割は一層重要となっています。

一方で、人口減少と少子高齢化に伴い、技術者の確保は厳しさを増しており、将来にわたり地域を支える担い手づくりが急務となつていま

加えて、建設ⅩⅩ・ICT・i・Const
ructionの推進、河川・上下水道・橋
梁など老朽化インフラに対応する専門技術者の
育成、有資格者の増加にも力を注いでおりま
す。地域に精通し、小回りが利き、迅速な対応
ができるという地元企業の強みを活かしつつ、
「技術力向上」と「品質の確保」を図り、県内
で完結できる体制の強化を目指してまいりま
す。

今年は午年です。午年は「エネルギー」で
前向きな性格を持ち、行動力や社交性が高く、
人を惹きつける魅力があり、新しい挑戦や成長
の機会をもたらしと言われています。

当協会でもエネルギー、そして前向きに
、待遇改善、業界の魅力向上に取り組み、激
動の時代を力強く歩んでまいれる所存です。

本年も変わらぬご支援、ご指導を賜りますよ
うお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせて頂き
ます。

そのためにも「土木の魅力」を若い世代に発信し、働き甲斐ある産業として認識していただく取り組みが欠かせません。

当協会では、プロモーションビデオの制作や県内大学・高校の説明会を継続実施し、業界の魅力発信に努めてまいりました。また、「完全週休2日制の実施」「時間外労働の削減」などの働き方改革、技術者単価の適正化と適正工率の設定に向けた関係機関との意見交換を行い、さらに県内44市町村に対し、低入札価格調査制度や最低制限価格制度の適切な活用を要望するなど、待遇改善にも積極的に取り組んでいます。

新年あけましておめでとうございます。
2026年の新春を迎え、謹んで新春のご祝辞を申し上げます。皆様方にはすがすがしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素は、当協会の運営に格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、社会情勢は国内外で引き続き大きな動きを見せました。

社会的認知を高めるために

一般社団法人茨城県設備設計事務所協会

会 長 菊地 繁



年（1997年）にまでその影響の残る年でありました。

このような不安定な社会情勢下においても、建設・設計業界は大きな変革を継続しています。設計業界

国土交通省などから指摘されている設備設計事務所別の絶対数不足は数年続く見込みであり、この課題解決のために、現在の業務を誠実に履行し社会的認知を確立し、業界として健全な状態を構築し、魅力ある業界にすることが求められます。

本年も、会員皆様と関係機

世界ではアメリカ大統領選挙でトランプ大統領の帰りがきという非常に大きな動きがあり、国際政治の様相に継続的な影響を与えている。国内でも、秋に行われた衆議院議員選挙で与党自民党が少数で党へ転落、そして高市新内閣の発

計事務所役割は、層重要性を増しています。

当協会の上部団体である日設事では、設備設計の業務品質の確保と社会地位の向上を図るため、設備設計事務所登録制度の確立を目指した検討が精力的に進められています。私たちは構成単位会と

国土交通省などから指摘されている設備設計事務所の絶対数不足は数年続く見込みであり、この課題解決のためには、現在の業務を誠実に履行し社会の認知を確立し、業界として健全な状態を構築し、魅力ある業界にすることが求められます。

本年も、会員皆様と関係機関との連携を密に行い、設備設計職能団体として、建築行政の健全な発展と公共の福祉に貢献していく所存です。

結のし 本年が皆様にとりまして輝かしい年でありますように祈念申し上げます。

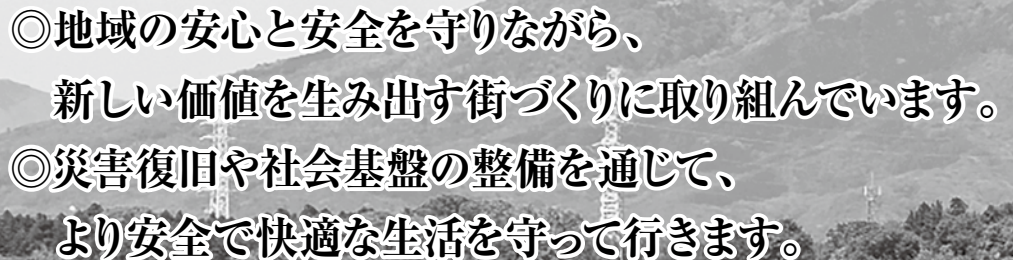
挨拶といたします。

計事務所の役割は一層重要性を増しています。

当協会の上部団体である日設事連では、設備設計の業務品質の確保と社会的地位の向上を図るため、設備設計事務所登録制度の確立を目指した検討が精力的に進められています。私たちは構成単位会と

茨城県建設業協会 土浦支部 つくば分会

つくば市・つくばみらい市との防災協定締結



◎地域の安心と安全を守りながら、
新しい価値を生み出す街づくりに取り組んでいます。

◎災害復旧や社会基盤の整備を通じて、
より安全で快適な生活を守って行きます。

つくばみらい地区

業(株) 興業(株) 木工業 土工 塚本 赤奈 伊才

原信田建設(株)
 七タチ緑化(株)
 (株)山田組
 谷原建設(株)
 (株)マヤ建設
 (有)飯塚工務店
 大藤建設(株)

筑波地区

池田技建工業(株)
(株) イチムラ
スズキ造園土木(株)
東亜工業(株)

(株) ノ ジ リ 土 建
(株) 日 の 丸 商 事
北 条 工 業 (株)
(株) 谷 口 工 務 店
(株) 山 関 工 務 店

豐里地区

(株)市川造園建設
(有)稲葉工業
大山建工(株)
(株)山洋建設(株)
(株)対崎工業
(株)村上工務店

(有) 渡 辺 土 木
桜 地 区

飯岡建設(株)	建設(株)
(株)大津建設	建設(株)
五頭産業(株)	産業(株)
(株)つくば開発	開発(株)
ツクバメンテナンス	メンテナンス(株)
(株)常盤工務店	工務店(株)
(株)根本興業	興業(株)
橋本造園土木(株)	造園土木(株)
バルつくば(株)	つくば(株)
(株)ムラノ	ムラノ(株)

(有) 山 吉

茎 崎 地 区

(株)	市	原	工	業
(株)	成	財	基	業
(株)	田	村	企	画
(株)	中	泉	建	設
(有)	長	谷	工	務
緑	化	川	務	店
		植	産	(株)

谷田部地区

浅 野 物 産 (株)
(株) 大 和 田 建 設

(株)	貝	沢	造	園	土	木	
(株)	近	藤	工	務	店		
(株)	三	共	建	設			
(株)	高	節	和	建	設		
(株)	高	田	工	務	店		
(株)	高	野	土	木	(株)		
(株)	富	田	興	業			
(株)	富	田	工	務	店		
(株)	トヨ	シマ	総	合	建	設	
(株)		富	晃				
(星)	田	建	設	工	業		
筑	南	総	合	建	設	(株)	

大 穗 地 区

久保谷商事(株)	保道	谷路中秀	商路中秀	事務土木	(株)備城商店
(株)路満沼	路満沼	川重造工	工機土業	務土木	(株)城商店
(株)吉勝植	沼造工	造工	土業	土木	(株)城商店
	村建	建	設		(株)城商店

賑わい創出や災害時利用も想定

IGA
イガラシ綜業株式会社

本社 〃 日立市幸町 2-8-6
電話 〃 0294-85-8100 (代)
FAX 〃 0294-85-8120 (代)

〒311-4303 茨城県東茨城郡城里町石塚 931-3
TEL 029-297-2740 FAX 029-297-2783

県内で進む民間工事

本稿では、県内各地で進む民間建築計画について取り上げる。下妻市ではエバラ食品工業株式が工場用地約6万㎡を取得。常陽銀行は新店ビルの着工がいよいよ間近だ。イオンリテール株式会社は石岡市に新たな店舗の建設を計画。株式会社A D E K Aは神栖市の鹿島工場でプラント新設に32億円を投じるなど活発な動きを見せている。



8階建て延べ2.5万㎡ 新店ビルがいよいよ着工

常陽銀行

常陽銀行が建設を計画する新店ビルの着工が近づいている。施設規模はS造（免震構造）地下1階地上8階建て延べ床面積2万5000㎡。県産材の活用やZ E B R e a d y の認証取得を目指していく。設計は株式会社日建設計。1月から工事に着手し、2028年度の竣工とオープンを目指す。

現本店ビル（南町2151）は1965年の竣工で延べ床面積は1万3193㎡。建築から60年が経過し、老朽化が進んでいることから新店ビルの建設を決定した。新店ビルの建設に伴い、近隣の新興事務センター（水戸市）、友部研修センター（笠間市）の

工場（仮称）の敷地の北側に隣接。生産能力拡張や新規事業の創出などを目的として建屋整備など進める。

J X 金属 新工場隣接地を取得 敷地面積は計31.8ha

J X 金属（株）は常陸那珂工業団地第1期拡張地区9.4haを県から取得した。同地は建設中のひたちなか

工場（仮称）の敷地の北側に隣接。生産能力拡張や新規事業の創出などを目的として建屋整備など進める。

同社は2022年度、先端素材分野の新たな中核拠点を整備するために工業団地内に大規模用地を取得

ひたちなか新工場の建設を進めている。同社はさらなる既存事業の生産能力拡張や新規事業の創出、事業化のためのスペース確保を目的に、新工場敷地の北側に隣接していた拡張地区を新規取得。これにより、既存敷地である約22.4haと合わせて合計約31.8haとなった。今後は半導体用スパッタリングターゲットの生産に関わる建屋整備のほか、県内拠点の管理部門を統合した茨城事業所の新設、県内への本社機能一部移転などを進めている。

同社は、今期より始める新経営計画において、新たな発想を基に生産体制を進化させ、乳の価値と需給構造の転換を目指している。計画実現のため、阿見工場では北海道産チーズを原料とした新たなチーズの増産に向けた設備投資を実施。同社の強みであるチーズ市場でのプレゼンスをさらに高めるため、新たな高付加価値チーズの製造設備を導入する。

新工場（阿見町星の里22）において、チーズ増産に向けた設備投資を行う。投資額は約15億円を試算。2027年4月に着工予定。同社は、今期より始める新経営計画において、新たな発想を基に生産体制を進化させ、乳の価値と需給構造の転換を目指している。計画実現のため、阿見工場では北海道産チーズを原料とした新たなチーズの増産に向けた設備投資を実施。同社の強みであるチーズ市場でのプレゼンスをさらに高めるため、新たな高付加価値チーズの製造設備を導入する。

調味料食品の製造販売を主な業務とするエバラ食品工業株式会社・神奈川県横浜市の、森村剛士代表取締役社長は、昨年6月に下妻市の「しもつま工業団地」において新工場用地を取得。敷地面積は6万1125.45㎡で、エバラ食品工業の工場用地としては最大規模となる。土地の取得額は約21億円。今後は敷地に付けた製造体制を整備していく予定。2028年度の第1期操業開始を目指している。

栃木県、群馬県に工場があり、1980年に設立した群馬工場については2027年3月の操業停止を予定している。業務用商品の製造を中心としていたが、

今後は同工場の生産品を他の国内グループ工場等でも生産する。しもつま中央工業団地の所在地は下妻市古沢・袋畑地内。圏央道常総1Cから約15分、国道125号と国道294号の交差点南西部に位置。交通便利性が高く首都圏主要都市へのアクセスに優れる。



チーズ増産へ設備増強 阿見工場で15億投資

雪印メグミルク

雪印メグミルク株式会社は、阿見工場（阿見町星の里22）において、チーズ増産に向けた設備投資を行う。投資額は約15億円を試算。2027年4月に着工予定。同社は、今期より始める新経営計画において、新たな発想を基に生産体制を進化させ、乳の価値と需給構造の転換を目指している。計画実現のため、阿見工場では北海道産チーズを原料とした新たなチーズの増産に向けた設備投資を実施。同社の強みであるチーズ市場でのプレゼンスをさらに高めるため、新たな高付加価値チーズの製造設備を導入する。

雪印メグミルク株式会社は、阿見工場（阿見町星の里22）において、チーズ増産に向けた設備投資を行う。投資額は約15億円を試算。2027年4月に着工予定。同社は、今期より始める新経営計画において、新たな発想を基に生産体制を進化させ、乳の価値と需給構造の転換を目指している。計画実現のため、阿見工場では北海道産チーズを原料とした新たなチーズの増産に向けた設備投資を実施。同社の強みであるチーズ市場でのプレゼンスをさらに高めるため、新たな高付加価値チーズの製造設備を導入する。

イオンリテール株式会社は、石岡市石岡2752-1に1987年12月にジャスコ石岡店として営業し、その後イオン石岡店に改称した。水戸市と土浦市の中間に位置し、JR常磐線石岡駅から車で約5分、国道6号（水戸街道）に面した交通利便性の高い場所に立地しているが、建物の老朽化などの理由で、2019年に休業。建物を取り壊され、現在は更地の状態。敷地面積は当時約4万8000㎡だったが、新店舗の建設に向けて約6万5000㎡に敷地を拡大。敷地は同社の所有のほか一部地権者から賃借予定。新店舗の規模や事業費は検討している。

イオンリテール 28年の開業目指す 石岡店跡地を開発へ

イオンリテール株式会社は、石岡市石岡2752-1に1987年12月にジャスコ石岡店として営業し、その後イオン石岡店に改称した。水戸市と土浦市の中間に位置し、JR常磐線石岡駅から車で約5分、国道6号（水戸街道）に面した交通利便性の高い場所に立地しているが、建物の老朽化などの理由で、2019年に休業。建物を取り壊され、現在は更地の状態。敷地面積は当時約4万8000㎡だったが、新店舗の建設に向けて約6万5000㎡に敷地を拡大。敷地は同社の所有のほか一部地権者から賃借予定。新店舗の規模や事業費は検討している。

同社は、今期より始める新経営計画において、新たな発想を基に生産体制を進化させ、乳の価値と需給構造の転換を目指している。計画実現のため、阿見工場では北海道産チーズを原料とした新たなチーズの増産に向けた設備投資を実施。同社の強みであるチーズ市場でのプレゼンスをさらに高めるため、新たな高付加価値チーズの製造設備を導入する。

同社は、今期より始める新経営計画において、新たな発想を基に生産体制を進化させ、乳の価値と需給構造の転換を目指している。計画実現のため、阿見工場では北海道産チーズを原料とした新たなチーズの増産に向けた設備投資を実施。同社の強みであるチーズ市場でのプレゼンスをさらに高めるため、新たな高付加価値チーズの製造設備を導入する。

同社は、今期より始める新経営計画において、新たな発想を基に生産体制を進化させ、乳の価値と需給構造の転換を目指している。計画実現のため、阿見工場では北海道産チーズを原料とした新たなチーズの増産に向けた設備投資を実施。同社の強みであるチーズ市場でのプレゼンスをさらに高めるため、新たな高付加価値チーズの製造設備を導入する。

建設機械・販売・リース・修理
株式会社 共進サービス

代表取締役社長 高城 真由美

〒311-3114 茨城県東茨城郡茨城町大戸1779-14
TEL 029(292)7893 FAX 029(292)7943
URL: <https://www.kyoushin-s-ibaraki.com>

道を拓き、水を治め、環境を守る
キムラ工業株式会社

代表取締役 木村 和夫

本店 牛久市中央3-22-2
電話 029(870)2111
FAX 029(873)1121
支店・営業所 東京・千葉・埼玉

ISO9001/2015年 ISO14001/2015年
関東道路株式会社

本社・工場 〒308-0855 茨城県茨西市下川崎635
TEL 0296-34-1211 FAX 0296-34-1212
栃木支店 〒321-0226 栃木県下都賀郡壬生町中央町13-15
TEL 0282-82-3844 FAX 0282-82-1326
結城営業所 〒307-0011 茨城県結城市小崎1851
TEL 0296-32-8028 FAX 0296-34-1225
URL <https://www.kanto-doro.co.jp>
E-mail info@kanto-doro.co.jp

茨城町建設業協会

会長 木村 晃（大昭工業株式会社） 副会長 柳田 一弘（株式会社柳田組）
副会長 松浦 義文（株式会社松浦工務店） 副会長 野口 一也（株式会社潤沼建設工業）

(株)茨城ポンプ 茨城町南島田569 TEL 029-292-2218
宇野建設工業(株) 茨城町海老沢6 TEL 029-293-6008
(有)浦井工務店 茨城町長岡1797 TEL 029-292-0224
(有)江幡工業 茨城町駒場181-4 TEL 029-292-1503
(株)おぎ建興 茨城町鳥羽田370-3 TEL 029-292-7785
康和建設(株) 茨城町長岡522 TEL 029-292-1920
(株)五建興業 茨城町網掛30 TEL 029-293-9525
(株)サトウ塗工社 茨城町谷田部1027-1 TEL 029-291-1909

(株)進栄建設 茨城町神谷779-10 TEL 029-292-2611
(株)関根電気 茨城町大戸869-2 TEL 029-292-0487
大恵建設(株) 茨城町小鶴1496 TEL 029-292-3108
大昭工業(株) 茨城町長岡370 TEL 029-292-1504
(株)高木工務店 茨城町小堤372 TEL 029-292-1408
(有)戸塚組 茨城町秋葉1066-2 TEL 029-292-0266
(有)根崎工務店 茨城町小鶴2009 TEL 029-292-0583
長谷川建設(株) 茨城町小鶴1393 TEL 029-292-7311

長谷川電設工業(有) 茨城町下座631 TEL 029-292-8054
林建設工業(株) 茨城町小堤163 TEL 029-292-2555
(株)潤沼建設工業 茨城町上石崎3948 TEL 029-293-7607
(有)細谷建材 茨城町駒渡1251 TEL 029-292-2394
(株)松浦工務店 茨城町小堤1743-1 TEL 029-292-0069
六美建設(株) 茨城町長岡1798 TEL 029-292-0325
(株)柳田組 茨城町小鶴1357-3 TEL 029-292-6103
(株)和幸工業 茨城町奥谷1976 TEL 029-292-7229

謹んで新春の お慶びを申し上げます

2026年



<p>豊かな地域環境開発を目指します ISO 9001:2015認証取得</p> <p>幸武建設株式会社</p> <p>代表取締役会長 野口 幸治 代表取締役社長 野口 雅利</p> <p>本社/神栖市神栖4-5-31 TEL.0299-92-5881 FAX.0299-92-1988 URL:http://www.kobu.ne.jp E-mail:info@kobu.ne.jp</p>	<p>総合建設業 株式会社 クシタ建設</p> <p>代表取締役 串田 一仁</p> <p>本社 茨城県下妻市堀竈 1,399 番地 〒304-0033 TEL 0296-43-6522 FAX 0296-44-0328</p>	<p>株式会社 桐原工務店 総合建設業</p> <p>代表取締役 桐原 耕一</p> <p>ISO9001 認証取得 〒311-4321 茨城県東茨城郡城里町栗339-2 TEL.029-289-2395(代) FAX.029-289-2210</p>
<p>い き い き 未 来 へ —For our active future—</p> <p>コスモ総合建設 COSMO Cosmo Sogo Construction Co., Ltd</p> <p>コスモ総合建設株式会社 代表取締役 池田大輔</p> <p>本社/水戸市けやき台2丁目13番地2 TEL029-248-5358</p>	<p>総合建設業</p> <p>株式会社 小薬建設</p> <p>代表取締役 小薬拓巳</p> <p>〒308-0805 茨城県筑西市稲野辺45 TEL 0296 (22) 5266 FAX 0296 (22) 5455</p> 	<p>一般土木工事・舗装工事・自然エネルギー事業 砕石地盤改良「エコジオ工法」</p> <p>GOKAKEN 株式会社 五霞建設 Established 1974</p> <p>代表取締役 菊地 和幸</p> <p>本社 〒306-0305 茨城県猿島郡五霞町冬木730-1 TEL 0280 (84) 0577(代) FAX 0280 (84) 0443 URL : http://www.gokaken.com</p> 
<p>設計&監理</p> <p>(一社)茨城県建築士事務所協会会員</p> <p>株式会社 柴 建築設計事務所</p> <p>代表取締役 柴 和伸</p> <p>水戸市泉町3丁目1番28号第二中央ビル7階 TEL.029-227-0222[代] FAX.029-231-0960</p>	<p>三展ミネコンサルタント株式会社</p> <p>代表取締役社長 井上 浩之</p> <p>〒300-0037 茨城県土浦市桜町四丁目 11 番 14 号 TEL 029-826-2536 FAX 029-826-2546</p>	<p>1964 COLORS FOR EVERY OCCASION</p> <p>(株)サトウ塗工社 ホームページ tokousya.jp</p> <p>代表取締役 佐藤 慎一</p> <p>水戸本店 / 〒310-0852 茨城県水戸市笠原町1227-4 TEL.029-305-5230 FAX.029-305-5231 茨城本社 / 〒311-3121 茨城県東茨城郡茨城町谷田部1027-1 TEL.029-291-1909 FAX.029-292-9525</p>



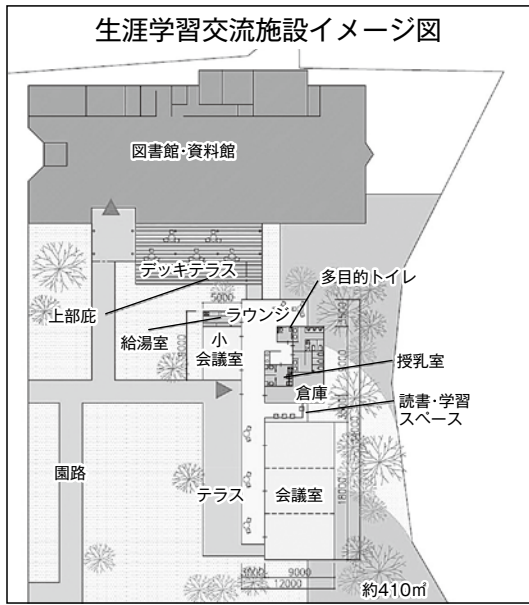
ひたちなか市建設業協同組合

ひたちなか市長堀町2丁目14-8 TEL 029-273-2096 FAX 029-274-6420

(株)秋山工務店	(有)伊藤建設	河又土建工業(株)	(株)澤畑工務店	(株)大栄建設	(株)中島工務店	(株)八木組
(株)天海建設	(株)井上工務店	(有)栗田組	(株)信濃造園土木	高倉建設工業(株)	(株)ニシノグループ	(株)矢口
天海工業(有)	打越建設(有)	栗田工務店	(有)勝建	(株)田本工務店	西野工業(株)	(株)ユニバーサル建設工業
雨川開発工業(株)	(株)大須賀工務店	黒沢建設	(株)上肥	(有)椿山建設	橋本建設(株)	(株)横建工業
(株)有路工務店	(株)大曾根建設	黒沢工業(株)	(株)真栄工業	東昌産業(株)	(株)蓮田工務店	横信建材工業(株)
飯塚石材店	(有)太田建設工業	興陽建設(有)	菅原建設(株)	東水建設(株)	日立土木(株)	(有)よこすか建設
(株)磯良工務店	(株)鬼沢建設	小林建設工業(有)	ストウ工業(株)	(株)トーホー工業	(有)二川組	(有)横須賀工務店
(株)井滝建設	(株)亀山工務店	(有)斉藤興業所	砂押工業(株)	トキワ建設(株)	双葉工業(株)	
(有)井出野建設	(株)川崎建設	(株)最北建設	関根建設	戸田工業(株)	皆神建材	

新たな生涯学習施設整備へ 図書館・資料館は改修工事

小美玉市／小川地区



小美玉市は小川地区に新たな生涯学習交流施設を整備する。順調ならば新年度中にも工事費を予算化し、1～2年度で建設工事を実施したい考え。400㎡程度の施設を整備するとともに、既存の小川図書館・資料館を改修して連携させる。設計は㈱河野正博建築設計事務所（つくば市）が担当。整備場所は旧小川公民館跡地（小川1661-1）。1991年建築の小川図書館・資料館（RC造1357・51㎡、小川1664-2）を改修するとともに、デッキや芝生の屋外テラスなどを整備して一体的に活用する計画。生涯学習交流施設は、地域の人がゆったり過ごすことができるように、会議室や自由に休憩できるラウンジなどを整備する。ま

現在の消防本部庁舎（R C造2階建て延べ1050㎡、建築面積697㎡）は1978年3月に竣工。防災備蓄倉庫併設の訓練消防塔（S造2階建て延べ109㎡）などもある。敷地面積は2319㎡。敷地は町役場の北側、津波浸水想定区域内にあり、東日本大震災では津波の被害を受け、今後も大規模な津波などで被災した場合に機能を維持できなくなるおそれがある。また、施設の老朽化や狭あい化なども課題となっている。このため、高台に位置する大貫町の町有地（A約1万㎡）へ移転する予定。移転場所は国道51号大貫台交差点の南西部。付近には㈱千代田テクノル茨城営業所（大貫町3522）が立地。区域区分は市街化調整区域（用途地域指定なし、建ぺい率40％/容積率80％）。海拔32～34mで津波・洪水による浸水の可能性は低く、地盤が強固であるため、地震・土砂災害などの危険性はほぼないと考えられる。水道本管や道路の舗装は千代田テクノルの前面まで整備されており、進入路は町道8-2072号線を延伸して国道51号に接続する。

大洗町は消防本部（磯浜町6881-191）を大貫町地内へ移転する。順調ならば新年度から2力年で建設工事を進めていく。規模は付属建物を含め延べ床面積3300㎡程度を想定。実施設計は㈱柴建設設計事務所（水戸市）。

2026年
主要事業

県央地域



新年度から建設工事

消防本部庁舎を移転 大洗町

計画では庁舎棟（消防本部・消防署・車庫、訓練塔、防災備蓄倉庫、駐車場、駐輪場、ヘリコプター離発着場などを整備する予定。庁舎棟の主な機能は、事務室、会議室、男女更衣室、書庫、倉庫、食堂・厨房、トイレ、トレーニング室、仮眠室、女性用施設など。ユニバーサルデザインを基本とする。このほか、自家給油設備、耐震性貯水槽、案内掲示板、無線塔、井戸、警告板などの整備についても検討する。停電に備え自家発電設備なども整備し、必要最低限の電力を最低3日間連続して供給できるようにする。熱遮断ガラス、LED照明、人感センサー付照明なども採用する。

第2期でキャンプ場 城里町
道の駅 新施設は春オープン
城里町は道の駅かつら（御前山地区）の移転を進めており、順調ならば今年中に新施設がオープンする見通し。新年度は既存施設の解体工事を行い、2027年度以降にオートキャンプ場などの第2期工事に着手していく予定。道の駅かつらは、1992年4月に特産品直売センターかつらとして営業を開始。地域で生産された新鮮な農産物や加工品・工芸品などの産地直売をはじめ、常陸秋そばなどを使った郷土料理を提供している。近隣では県道123号那珂川大橋の架替えを進めており、この影響を受けるため、現在地の東側隣接地へ移転して建て替える。新施設の規模はS造2階建て1760㎡。設計は㈱戸頃建築設計事務所（水戸市）。1階には直売所や休憩室兼情報発信室など、2階には従来のそばや和食などが楽しめる食堂のほか、洋食レストランを配置。第2期については、オートキャンプ場、広場兼オートキャンプ場、駐車場、管理棟（33㎡）、屋外トイレ（既存再利用、60㎡）、炊事棟（12㎡）などの整備を計画。敷地面積は7500㎡。県が実施する那珂川大橋架替えの進捗にあわせて進めていく見通し。

設備改良の検討着手 センター改修・更新で延命化 笠間市

笠間市は、老朽化が進む環境センター（長実路仁古田入会地1-62）について、基幹的設備改良を検討している。現センター主要設備の大規模な改修・更新による延命化を図る。概算事業費は運営費などを含め183億2000万円を見込む。同センターは1992年7月に稼働を開始。焼却能等間市は、老朽化が進む環境センター（長実路仁古田入会地1-62）について、基幹的設備改良を検討している。現センター主要設備の大規模な改修・更新による延命化を図る。概算事業費は運営費などを含め183億2000万円を見込む。同センターは1992年7月に稼働を開始。焼却能

新年度以降に工事着手 五軒市民センター改築 水戸市

水戸市は五軒市民センターの改築に向け、基本・実施設計を㈱根本建築設計事務所（水戸市）で進めている。建物にS造平屋、延べ面積850㎡程度。2025・26年度の2力年で策定作業を終わらせる。みと文化交流プラザ（五軒町12-12）は新年度に解体工事完了する見通しで、その後に建設工事に着手する。新たな五軒市民センターは、みと文化交流プラザの跡地（五軒町1丁目）に整備する。敷地面積は1951・8㎡。用途地域は近隣商業地域。

新年度から増築工事

吉沢小 設計は匠建築研究室 水戸市

水戸市は吉沢小学校（吉沢町169-1）の校舎増築工事に向けて設計を進めており、予算が付けば新年度から2力年で建設工事を実施する。増築するのは職員室棟と特別教室棟で、規模はS造2階建て、延べ床面積900㎡を想定している。吉沢小学校（吉沢町169-1）周辺では住宅の開発が進み、近年は児童数が年間30人程度増加している。このため、2021・22年度に株木・コスモ特定



最新技術で地域の未来を創る

水郷建設株式会社

代表取締役 茂木 充史

〒311-2435 茨城県潮来市上戸 2013
TEL 0299-64-2743 (代)
FAX 0299-64-2742

技術で社会に貢献する
ISO9001/ISO14001 認証



昭和建設株式会社

showa construction co.,ltd

代表取締役社長 仁田原 一 義

本 社／水戸市千波町1905 TEL 029-241-2161(代)
https://www.showa-kensetsu.co.jp/



地域とともに豊かな生活環境をつくる

常総開発工業株式会社

取締役会長 石 津 健 光
代表取締役 石 津 弘 敏

本 社 〒314-0134 茨城県神栖市賀2108番地8
TEL.0299-92-3875(代) FAX.0299-92-5505
支 店／水戸・佐原・つくば
営業所／土浦・成田・鉾田

茨城県知事許可(般)第24354号 東京電力委託店



株式会社 関根電気

代表取締役 関根 敏 政

〒311-3114 茨城県東茨城郡茨城町大戸 869-2
TEL 029-292-0487
FAX 029-292-9121
URL:https://www.sekine-denki.co.jp



関彰商事株式会社

代表取締役社長 関 正樹

下 館 本 社 / 〒308-8512 茨城県筑西市一本松1755-2
つくば本社 / 〒305-0051 茨城県つくば市二の宮1-23-6



総合建設業

～時代が求める品質を超えて～



菅原建設株式会社

代表取締役 若松 亜紀子

本社／水戸市六反田町1213番地1
TEL.029(350)6396(代) FAX.029(350)6747
静岡
https://sgccl-2.com/

人と環境の未来を創造する



大昭建設株式会社

代表取締役 細谷 武史

本 社／〒301-0822
茨城県龍ヶ崎市1686番地
TEL 0297-64-1511 FAX 0297-64-1516
https://www.daisho-c.co.jp

総合建設業

ひとが輝く Shine Company



株式会社 染谷工務店

代表取締役 中山 英俊

茨城県常総市水海道淵頭町2982
TEL 0297-22-2871 FAX 0297-23-1118
つくば営業所・守谷営業所

ゾーフドウサン

ZUO不動産

ZUO REAL ESTATE

CEO 五十嵐 勇哉

株式会社 ZUO

〒311-4143 茨城県水戸市大塚町1852番96 Dimoa57 2-A
tel 029-303-8711 fax 029-303-6414

2026年
主要事業

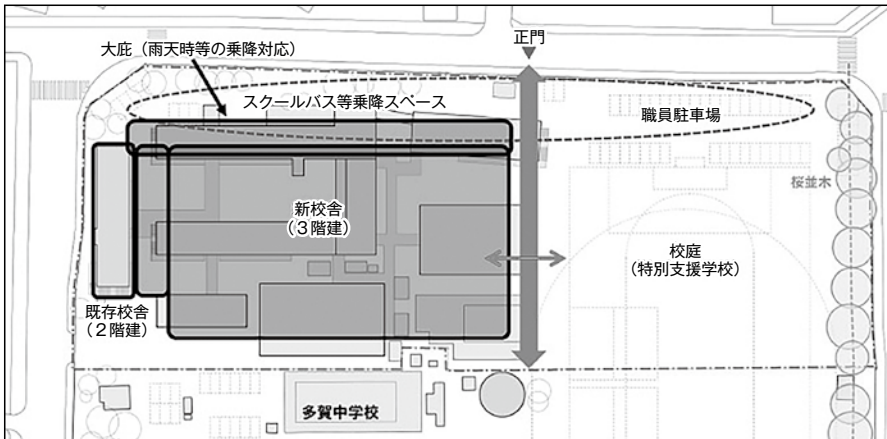
県北地域

26年度の着工目指す

特支校舎等改築事業

日立市

日立市は、日立特別支援学校(鮎川町3-11-2)業務について設計者選定に校舎等改築事業を進めている。係る公営型プロポーザルを実施し、三上建築事務所・真建築設計室JVを選定。本年度末で基本・実設計の策定を終える見込みだ。2026年度から校舎等の改築・解体工事、29年度に外構工事に取り掛かる計画で、28年度の開校を目標に事業を進めていく。



日立特別支援学校は、既存校舎の老朽化・狭あい化が見られるほか、障害の重度化や医療的ケアを必要とする児童生徒の受入れ等に伴う課題も生じている。これらの課題解決に向け、施設の改修と一部増改築を視野に入れて再整備を実施する。建物は1975年築のRC造2階建て。延べ床面積3854㎡、敷地面積は1万4087㎡。施設規模は、校舎8100㎡程度(西側既存校舎を含む)、体育施設8000㎡(体育館・屋外体育倉庫)、プール付帯施設1500㎡程度(水面積1000㎡程度)、児童保育施設1500㎡程度(複合施設、備置倉庫50㎡程度(福祉避難所用)で、計9250㎡を想定。校舎・屋内運動場の構造はRC造を基本としており、上下移動負担の軽減のため3階建て以下とする。西側の既存校舎である19号

新庁舎建設を検討

26年度で基本計画着手

ひたちなか市

ひたちなか市は、新本庁舎建設の検討を進めている。市はこのほど、新本庁舎建設基本構想を公表。新本庁舎建設の必要性や基本理念、基本方針などについて、市民の理解を得るため、基本方針の骨格を示すとともに整備方針を整理しており、新本庁舎の延べ床面積は現段階では約2万㎡を目安としている。2026年度で基本計画に着手、新本庁舎の建設は30年度を目標としている。

本庁舎は7棟で構成、総敷地面積は2万2326㎡、総延べ床面積は1万4232㎡。行政棟はRC造一部S造、厚生棟がRC造一部W造、第2分庁舎がS造、第3分庁舎がS造一部RC造で、それ以外の建物はRC造となっており、行政棟と議事堂、厚生棟は築55年が経過している。新本庁舎の延べ床面積は、現段階では約2万1000㎡から2万4000㎡を目安としており、公共施設の集約・複合化や多機能化する場合に規模が大きくなるのが想定される。新本庁舎の建設位置や建物性能、事業費などについては、基本計画の段階において検討中としている。



00㎡から2万4000㎡を想定としており、公共施設の集約・複合化や多機能化する場合に規模が大きくなるのが想定される。新本庁舎の建設位置や建物性能、事業費などについては、基本計画の段階において検討中としている。

造成工事着手見込み

交流拠点施設の駅整備

那珂市

那珂市は、那珂IC周辺地域における複合型交流拠点施設「道の駅」の整備を計画している。2025年3月には基本設計を公表。世界の建築及び建築史に造詣が深い建築家の藤森照信氏を起用し、(株)エイブス・デザインと共同で実施した。26年度に造成工事、27年度に本体工事への着手を目標に事業を進めていく。

那珂ICは供用開始から約40年が経過。これまでに民間事業者や行政によって周辺地域の開発構想が幾度か検討されている。今後のスケジュールについては、26年度に基本計画に着手して建設位置や事業費などについて決定する。その後設計に取り組み、30年度を目標に新本庁舎の建設着手を見込んでいる。

着工は26年度を想定

魅力向上目指し施設改修

常陸大宮市

常陸大宮市は、パークアールカディア(山方5858-13)プラッシュアップ推進事業を進めている。事業の一環としてふれあい体験交流館「山ゆり」と森林科学館の改修工事やドックランなどの整備を計画しており、2026年度からの着工を見込んでいる。同事業は自然環境を活用した施設のパラッシュアップを行い、さらなる魅力向上を図る。交流館と科学館は老朽化が目立つとして1988年に

用を踏まえ、新校舎建設後も現在の位置のままとする。また、校舎間、校舎と校庭間に中庭や遊具広場などの設置を検討している。そのほか、スクールバス等乗降スペースについては雨天時でも安全に乗降可能となるよう大庇等を設置した駐車スペースを確保すること、桜並木等の既存樹を活かした校舎配置とすること、経済産業省資源エネルギー庁「ZEBロードマップ検討委員会とりまとめ」で定義するZEB Readyの建築物とすること、太陽光発電設備及び蓄電池を設けること(30kW程度)なども定めた。

棟は新耐震基準を満たしているため、解体せずに長寿命化改修工事を実施し、新校舎と一体的な整備を進めていく。新校舎および屋内運動場は、既存校舎が位置する敷地西側の配置を原則とすることを定めている。校庭は多賀中学校との共有を踏まえ、新校舎建設

こと、桜並木等の既存樹を活かした校舎配置とすること、経済産業省資源エネルギー庁「ZEBロードマップ検討委員会とりまとめ」で定義するZEB Readyの建築物とすること、太陽光発電設備及び蓄電池を設けること(30kW程度)なども定めた。今後のスケジュールとして、校舎等の改築・解体工事を2026年度から28年度の3カ年、外構工事を29年度で実施すること。

約2880㎡。建物はW造で、4棟の建設を計画している。藤森氏によれば、回廊でつながった分棟化した施設が1つのまとまりを持つように配置。中庭は、子どもたちの遊び場や地域住民の交流の場として活用できるようにしたいという。南棟には店舗や観光情報案内スペース、フードホールなど、西棟には観光土産販売所と農産物直売所を整備。東棟は多目的・カフェスペースと道路情報・無料休憩スペースを設け、北棟には未就学児を主な対象と

所の修繕工事を実施。交流館については個室を整備するほか、ファミリー層が利用しやすいような改修を行う。科学館は1階を会議室として活用できるように整備し、オフサイトミーティングが行えるような改修を実施すること。また、アスレチック広場にドックランやコンビネーション遊具などの整備も見込んでいる。実施設計は㈱匠建築研究室が担当。26年度から2カ年かけての整備を目標としている。

26年度めどで着工

太田地区交流センター新築工事

常陸太田市

常陸太田市は、常陸太田地区へ太田地域交流センターの整備を計画している。現在は新築に向けて㈱柴建築設計事務所が設計を進めており、2026年度をめどに建築工事に着手したい考えだ。常陸太田地区には太田コミュニティセンター(中城町144-4)が立地しているが、活動場所として規模が十分でないとのこと。地域コミュニティ団体の活動場所として、新たに太田地域交流センターを建設する。想定事業費は38億円程度(既存建物の解体工事費、外構工事費、仮設校舎賃賃借等を除く)を見込んでいる。

恭賀新年
2026年

みんなの「ちから」が「かたち」へと。

DAICHI CORPORATION

Civil・Build・Road・Geo・Eco

株式会社 大地

代表取締役 菅谷明良

〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中 5259-1

TEL 0299-90-8760

FAX 0299-90-8761

Takatsuka Since 1910

高塚建設工業株式会社

代表取締役 高塚幹夫

本社 結城郡八千代町若1789
電話 0296(48)2525 FAX 0296(48)0065
つくば支店 つくば市花畑3-32-13
電話 029(864)5888 FAX 029(864)5887
https://www.takatsuka.com
E-mail info@takatsuka.com

TAKAHASHI

高橋商事株式会社

取締役会長 高橋 勲
代表取締役 高橋 正太郎

〒311-1115 茨城県水戸市大串町 952-4 番地
TEL 029-269-3066 (代)
FAX 029-269-4130

豊かな緑空間の創造

TAKAHASHI

特定建設業 株式会社 高橋芝園土木

代表取締役 高橋 正

本社 古河市東牛谷318-1
電話 0280(98)2056(代)
FAX 0280(98)2057

進化する快適環境の創造

高橋建設株式会社

代表取締役 高橋 修一

本社/茨城県行方市繁昌353-1
☎ 0291(35)3311(代) FAX0291(35)1792
http://www.hanjiyou.co.jp
営業所/神栖

特定建設業

塚田建材株式会社

代表取締役 塚田 隆

〒304-0032 茨城県下妻市比毛29番地
TEL.0296-43-6789
FAX.0296-44-5945

株式会社 田崎技術

地域社会に貢献する会社

TES

代表取締役 田崎 翼

〒311-2405 茨城県潮来市築地 544-2
TEL 0299-62-3400
FAX 0299-62-3401
URL http://www.tasaki-gijyutu.com

総合建設業

多賀土木株式会社

代表取締役社長 松山 昭彦

〒316-0004 茨城県日立市東多賀町2丁目2-3
TEL.0294-36-0111 FAX.0294-32-0040
・ひたちなか営業所

2026年
主要事業

県西地域

協和で義務教育学校

順調ならば27年度着工 西 市 筑

筑西市は、協和地区義務教育学校整備事業を進める。整備予定地は、現在の協和中学校の敷地。一部拡張し、既存の校舎等と一体的な利用が可能な校舎および屋内運動場を建設する計画。設計はプロポーザルの結果、(株)桂設計が優先交渉権者になった。順調ならば、2027年度にも本工事に着手したい考え。30年度の開校を目指していく。

協和中の所在地は間井15万7077㎡。北側の一部敷地を拡張する予定。既



公民館等の複合化

26年度に実施設計めど 八千代町

八千代町は、中央公民館と保健センターを複合化する(仮称)保健子育て複合文化施設の整備を進める。基本構想・基本計画・基本設計は(株)三橋設計が担当。2026年9月30日までに

化が進む。これまで大規模改修工事は実施していない。保健センターは築年数が37年ほど。フェンスの傾斜



▲既存の中央公民館の老朽化が進んでいる

児童クラブを移転改修
新年度の着工目指す

常総市

常総市は、三妻学童クラブの移転改修工事を実施する。本年度は(株)and H A N D建築設計事務所が実施設計を進め、年度内を目途にまどめていく。順調ならば、2026年度にも着工したい考えだ。

既存の三妻学童クラブの所在地は、中妻町2641-2。東側には、心身障害者福祉センターが隣接している。学童クラブの機能を、現在利用していない旧第一保育所へと移転して

確保し、採光や通風、ネットワーク環境などに配慮する。多目的スペースも設置し、多様な学習形態への対応を目指す。特別支援教室は、他の学級や保健室、職員室等の位置関係に配慮した配置とする。

た通信環境の整備を計画。屋外運動場は災害時の安全性、避難所としての機能を考慮する。

インなどの導入も想定。地震などの自然災害に対しても十分な安全性を確保し、災害に強い施設とする。また、安全なスクールの動線や乗降場を計画していく。

校3校のうち2校が適正規模を満たしておらず、また建物も築年数が約60年になるものもあり、老朽化が進んでいるため、将来にわたって安定して適正規模を維持できる環境整備が喫緊の課題となっている。

地域複合施設を整備

基本設計は楠山が受注 坂 東 市

坂東市は、地域複合施設の建設に向け、基本設計に着手する。公募型プロポーザルの結果、受注予定者は(株)楠山設計に決定。2026年3月末までにまどめて

整備方針として、ユニバーサルデザインへの配慮、地域のランドマークの役割、建設費用や維持管理費用の抑制に向けた機能性、建物の耐震性と防火性、再生可能エネルギーの活用などを示している。

また、周辺エリアは猿島地域の公共機能の拠点であり、坂東インター工業団地への近接性、県庁の工業団地フロントエリアパーク坂東二を見据え、猿島地域のランドマークとなるよう、エリア全体の土地利用計画も検討する。

建設予定地は山2730㎡。旧猿島庁舎および旧給食センターを解体した跡地での整備を予定。旧猿島庁舎等の解体は(株)安田建設が担当した。

大屋根や人工芝広場等の機能を備えた全天候型広場の計画も検討する。

建設予定地は山2730㎡。旧猿島庁舎および旧給食センターを解体した跡地での整備を予定。旧猿島庁舎等の解体は(株)安田建設が担当した。

大屋根や人工芝広場等の機能を備えた全天候型広場の計画も検討する。

建設予定地は山2730㎡。旧猿島庁舎および旧給食センターを解体した跡地での整備を予定。旧猿島庁舎等の解体は(株)安田建設が担当した。

ごみ処理施設一元化へ
中継施設を新たに整備 古 河 市

古河市は、古河地区ごみ処理施設の一元化について、さしま環境管理事務組合へ加入する方針を示した。収集運搬費用が少なくなるよう、古河地区には新

古河クリーンセンターについては、組合加入後すみやかに廃止し、交付金対象期間内の解体を目指す。管理棟、工場棟、車庫棟で構成するが、解体を行う範囲については今後検討していく。

旧渡良瀬処理場の跡地利用についても検討を進める

結城市は、山川不動尊(山川新館263-1)および管理棟の整備を進めている。本年度以降に進めていきたい考え。本年度はトイレや四阿、木道を設置する第2期工事、小貴建設(株)が着手。来年3月26日までを目途に進める。

2023年度に着手した土木造園工事は小貴建設(株)工事の基本・実施設計は(株)オオバ茨城営業所(水戸市)が担当した。

四阿、トイレは敷地中央部のエントランス広場で整備予定。木道は一部整備が完了している。

第2期工事では、四阿やトイレ、木道設置などのほか、浄化槽設置工、汚水排水設備工などを進めていく。

公園のテーマは「自然豊かな田園環境と周辺地区の文化資源の保全」。子どもたちが希少生物の観察などを行うことができる教育環境の充実、高齢者の健康増進などのため、地域の人々が育ち守っていく公園を目指す。

公園管理棟など整備

本年度は四阿等設置 結 城 市

結城市は、山川不動尊(山川新館263-1)および管理棟の整備を進めている。本年度以降に進めていきたい考え。本年度はトイレや四阿、木道を設置する第2期工事、小貴建設(株)が着手。来年3月26日までを目途に進める。

2023年度に着手した土木造園工事は小貴建設(株)工事の基本・実施設計は(株)オオバ茨城営業所(水戸市)が担当した。

四阿、トイレは敷地中央部のエントランス広場で整備予定。木道は一部整備が完了している。

第2期工事では、四阿やトイレ、木道設置などのほか、浄化槽設置工、汚水排水設備工などを進めていく。

公園のテーマは「自然豊かな田園環境と周辺地区の文化資源の保全」。子どもたちが希少生物の観察などを行うことができる教育環境の充実、高齢者の健康増進などのため、地域の人々が育ち守っていく公園を目指す。

公園のテーマは「自然豊かな田園環境と周辺地区の文化資源の保全」。子どもたちが希少生物の観察などを行うことができる教育環境の充実、高齢者の健康増進などのため、地域の人々が育ち守っていく公園を目指す。

公園のテーマは「自然豊かな田園環境と周辺地区の文化資源の保全」。子どもたちが希少生物の観察などを行うことができる教育環境の充実、高齢者の健康増進などのため、地域の人々が育ち守っていく公園を目指す。

株式会社 秀 商
植村建設株式会社

代表取締役 植 村 和 徳

〒300-3264 茨城県つくば市篠崎 1215 番地
TEL 029-864-1919 (代)
FAX 029-864-8050
http://hidesho.com(公社)日本下水道管路管理業協会
光硬化工法協会・FFT-S工法施工員
LB工法協会・MLR工法協会

株式会社 端工務店

代表取締役 端 孝男

本社 / 〒304-0031 下妻市高道祖1427
TEL 0296(43)7240 FAX 0296(44)3177
H P http://www.hata-co.jp

Construction Works

株式会社 百代テクノクリーン
公益社団法人 日本下水道管路管理業協会会員

代表取締役 水 野 美 樹

〒302-0026 茨城県取手市稲1201番地1
TEL 0297-86-6501
FAX 0297-86-6502エコアクション21
認証番号 0014146

営業内容 / 下水道管内 TV カメラ調査など

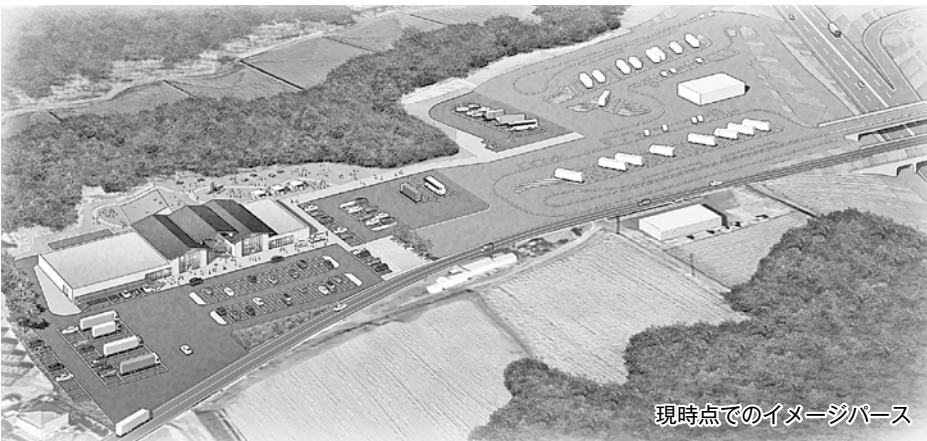
特定建設業
株式会社 涸沼建設工業
HINUMA代表取締役会長 野 口 秀 英
代 表 取 締 役 田 中 弘 美【本社】 茨城県東茨城郡茨城町上石崎3948
T E L 029-293-7607(代)
F A X 029-293-7620技術と信頼で躍進する総合建設業
藤井建設株式会社

代表取締役社長 藤 井 尚 之

〒311-1517 茨城県鉾田市鉾田 1068-2 藤井ビル 1F
TEL 0291-33-4046
FAX 0291-33-4049
URL : https://fujii-group.co.jpThink environment first
人と地球にもっと笑顔。一歩先を行く環境事業の推進。環境・地域・新技術をテーマに次世代を拓く、総合建築のプロフェッショナル
藤崎建設工業株式会社住所 茨城県行方市新宮 745 TEL 0299-73-2123 FAX 0299-73-2144
E-mail info@fujiken1.com URL http://www.fujiken1.com

運営管理者を先行決定 地域振興施設の整備事業

行方市



現時点でのイメージパース

行方市は地域振興施設（道の駅）の整備に向けて、現在は建設予定地の測量業務を（株）ミカミに委託して進めている。

同施設は道の駅機能（休憩機能・情報発信機能・地域連携機能）と地域交流機能（飲食、物販機能を含む）を持つ複合施設で、行方PA（仮称）の西側に整備される。事業手法は運営管理者を先行して決定するEOI方式が有力。

EOI方式は、運営管理者を先行して決定し、設計や建設に運営管理者が関与する手法。運営管理者の意向を反映させることでライフサイクルコストを適正化する。

鹿嶋市は公営住宅等長寿化計画に基づき、三笠山団地3号棟の外装改修を計画している。本年度はアトリエ10一級建築士事務所にて実施設計を委託。順調なら新年度にも改修工事

三笠山団地3号棟の外装改修工事 鹿嶋市

鹿嶋市は公営住宅等長寿化計画に基づき、三笠山団地3号棟の外装改修を計画している。本年度はアトリエ10一級建築士事務所にて実施設計を委託。順調なら新年度にも改修工事

三笠山団地3号棟の外装改修工事 鹿嶋市

鹿嶋市は公営住宅等長寿化計画に基づき、三笠山団地3号棟の外装改修を計画している。本年度はアトリエ10一級建築士事務所にて実施設計を委託。順調なら新年度にも改修工事

三笠山団地3号棟の外装改修工事 鹿嶋市

鹿嶋市は公営住宅等長寿化計画に基づき、三笠山団地3号棟の外装改修を計画している。本年度はアトリエ10一級建築士事務所にて実施設計を委託。順調なら新年度にも改修工事

三笠山団地3号棟の外装改修工事 鹿嶋市



第一給食調理場の建築

現在の第一小学校給食共同調理場は建設後30年以上が経過しており施設・設備の老朽化が進んでいる。近年は安心安全な食材や衛生管理に対する保護者等の意識も高まっており、新たな衛生管理基準やアレルギーへの対応も求められている。

の対応も求められている。これらの課題に対応するため、新たな学校給食共同調理場を移転新築する。建設地は神栖市息栖4005125外2筆で敷地面積は約8579㎡。相手方と地上権設定（44年間）契約を締結済み。敷地の造成工事は単独では発注せず、建築工事に含めて行う予定。建物はS造平屋建て3222・12㎡。高さは10・95m。2階建てでなく平屋とすることで階段室や昇降設備等の設置を不要としコスト低減を図る。

調理機能は現施設と同等の4000食分を有し、炊飯機能は8000食分の提供が可能。アレルギー対応のためアレルギー対応調理室を新設。レベル3の除去食に対応。今後のスケジュールとしては26年2月に実施設計を完了させて26年度早期の発注を目指す。一括で発注するから分離発注となるかは検討中。議会議決案件となる見込みだが、6月議会に提出が間に合うかどうかは微妙なタイミングとのこと。

調理設備を含めた総事業費については現段階では未定だが、基本計画で定めた概算事業費の38億6100万円以内に可能な限り収めたいと考えた。工事は26・28年度で行い、28年9月の供用開始を目指す。

神栖市は公共下水道施設においてウォーターPPPの導入を検討している。民営事業者から意見やニーズを広く把握するため、第2回マーケティングサウンディング調査を実施した。計画では2026年度末の公募開始、27年度の事業者選定、28年度の事業開始を目指している。

市では、布設後50年が経過し老朽化した下水道管が急増している。老朽化の進行に適切な対応を取らない場合、道路陥没等の事故が増加するおそれがある。ポンプ場などの下水道施設については現在、供用開始後から50年を経過した施設はないが、今後施設の老朽化が急増する。適切な対応を取らない場合、下水道機能が停止する危険性がある。

一方、将来的な人口減少に伴う接続数の減少により水需要が減少することから下水道利用料収入の減少が見込まれる。今後、未普及対策費だけでなく、老朽化対策費も必要となることから経営環境は厳しさを増していくと考えられる。さらに、下水道事業に係る職員の人材不足も課題となっている。

これらの課題を解決するため、官民連携事業の導入を検討する。

容量を調査し、受変電設備の改修、又は更新の必要がある場合は対応を行う。また災害時、電力会社からの電気供給がされない場合、外部電力からの電気供給が可能となるよう対応したい。空調機器の選定においては、各施設における現状の断熱性能を確認し、エネルギー効率の高い機器を比較検討の上選定する。

断熱性能を確認し、エネルギー効率の高い機器を比較検討の上選定する。

断熱性能を確認し、エネルギー効率の高い機器を比較検討の上選定する。

概算工事費は31・9億円
規模はS造平屋3222㎡
神栖市

神栖市は市立第一小学校給食共同調理場の建築工事に新年度から着手する。現状は基本設計がおおむね完了し、実施設計の準備を進めている。設計業務は（株）ハル総合設計（水戸市）が担当。施設規模はS造平屋建て約3222・12㎡で概算工事費は31億9700万円（調理設備除く）。2026年度早期の発注を目指していく。発注形式は未定だがJVも視野に入れる。

の対応も求められている。これらの課題に対応するため、新たな学校給食共同調理場を移転新築する。建設地は神栖市息栖4005125外2筆で敷地面積は約8579㎡。相手方と地上権設定（44年間）契約を締結済み。敷地の造成工事は単独では発注せず、建築工事に含めて行う予定。建物はS造平屋建て3222・12㎡。高さは10・95m。2階建てでなく平屋とすることで階段室や昇降設備等の設置を不要としコスト低減を図る。

調理機能は現施設と同等の4000食分を有し、炊飯機能は8000食分の提供が可能。アレルギー対応のためアレルギー対応調理室を新設。レベル3の除去食に対応。今後のスケジュールとしては26年2月に実施設計を完了させて26年度早期の発注を目指す。一括で発注するから分離発注となるかは検討中。議会議決案件となる見込みだが、6月議会に提出が間に合うかどうかは微妙なタイミングとのこと。

調理設備を含めた総事業費については現段階では未定だが、基本計画で定めた概算事業費の38億6100万円以内に可能な限り収めたいと考えた。工事は26・28年度で行い、28年9月の供用開始を目指す。

神栖市は公共下水道施設においてウォーターPPPの導入を検討している。民営事業者から意見やニーズを広く把握するため、第2回マーケティングサウンディング調査を実施した。計画では2026年度末の公募開始、27年度の事業者選定、28年度の事業開始を目指している。

市では、布設後50年が経過し老朽化した下水道管が急増している。老朽化の進行に適切な対応を取らない場合、道路陥没等の事故が増加するおそれがある。ポンプ場などの下水道施設については現在、供用開始後から50年を経過した施設はないが、今後施設の老朽化が急増する。適切な対応を取らない場合、下水道機能が停止する危険性がある。

一方、将来的な人口減少に伴う接続数の減少により水需要が減少することから下水道利用料収入の減少が見込まれる。今後、未普及対策費だけでなく、老朽化対策費も必要となることから経営環境は厳しさを増していくと考えられる。さらに、下水道事業に係る職員の人材不足も課題となっている。

これらの課題を解決するため、官民連携事業の導入を検討する。

容量を調査し、受変電設備の改修、又は更新の必要がある場合は対応を行う。また災害時、電力会社からの電気供給がされない場合、外部電力からの電気供給が可能となるよう対応したい。空調機器の選定においては、各施設における現状の断熱性能を確認し、エネルギー効率の高い機器を比較検討の上選定する。

断熱性能を確認し、エネルギー効率の高い機器を比較検討の上選定する。

2026年
主要事業

鹿行地域



茨城県知事許可(特-04)第21680号

株式会社 松本総建

株式会社 MSK(松本グループ)

代表取締役会長 松本 幸一

関東中央支店 〒311-0106 茨城県那珂市杉410-2
TEL.029-295-7715(代) FAX.029-295-6548
https://matsuken.pro/

足場工事、鉄骨組立工事、建築土工事、鉄骨仮設材リース業、仮設計画事業、イベントステージ工事

責任と誠意で地域社会建設に奉仕する

特定建設業 ISO9001認証取得

松浦建設株式会社

代表取締役社長 松浦 一久

本社 稲敷郡阿見町阿見608-3
電話 029(887)1771(代)
FAX 029(887)5214

優良産廃処理業者認定事業所
特定建設業・総合解体工事業・産業廃棄物処理業

株式会社フルヤ建商

代表取締役 古矢 満

本社/茨城県常総市中妻町579-3
TEL 0297(27)2855(代)

産廃/茨城県常総市坂手町6839
リサイクルセンター TEL 0297(27)3801(代)
URL https://www.furuya-kensho.co.jp

確かな技術と誠実さで社会に奉仕致します

総合建設業

谷原建設株式会社

代表取締役 小林 圭一

本社 茨城県つくばみらい市下長沼118-1
電話 0297(52)2298
FAX 0297(52)4867
URL https://www.ywr.co.jp/

誠実と技術で地域社会の発展に貢献する

株式会社 山本工務店

代表取締役 山本 一廣

本社 茨城県土浦市東崎町11-5
電話 029(821)1105(代)
FAX 029(822)1122

heart & technology

株式会社 柳田組

代表取締役 柳田 洋一

茨城県東茨城郡茨城町小鶴1357-3
TEL 029(292)6103
FAX 029(292)9294
URL http://www.yanagidagumi.co.jp/

新しい都市景観創造

自然と調和する、より豊かで快適な生活空間を支えていきたい。
自由な発想と先進の技術で、地域社会に貢献していきたい。
——私たちは、和知商事です。

ALC・杭・地盤改良・耐火被覆・金属屋根・OAフロアー・パーティション・雨水貯留・スポーツ床・グラウンド改良・防球ネット・インターロッキング・平板・木製デッキ・門扉フェンス・公園施設・噴水・遊具・トイレ・サイン・コンクリート二次製品

和知商事株式会社

本社 〒310-0013 水戸市若宮1丁目2番7号
TEL 029-224-6361(代) FAX 029-224-6504
つくば営業所 〒300-0051 土浦市真鍋1-14-17 オクイビル3F
TEL 029-869-6722(代) FAX 029-869-6723
URL http://www.wachisyouji.co.jp

総合建設業 ISO9001:2015認証取得

株式会社 横田建設

代表取締役 横田 修一

本社 〒310-0845 茨城県水戸市吉沢町667
TEL. (029)247-0830
FAX. (029)247-9899

鷹工・塗装・解体
茨城県知事許可(般-03)第37709号

株式会社 勇進組

代表取締役 五十嵐 勇哉
取締役副社長 五十嵐 翔太

〒310-0913 茨城県水戸市見川町 2131-114
TEL 029-350-9081
FAX 029-350-9079

誰もが働きやすい職場へ



土木・法面保護工・舗装工・解体工・設計施工

海老根建設株式会社

代表取締役 柳 瀬 香 織

本社 茨城県大子町大子 1835-2
TEL.0293-24-2608 FAX.0293-72-4175
E-mail ebinekensetsu@ebine.co.jp

法面事務所 茨城県高萩市春日町2丁目20-1エースビル2-A
TEL.0293-24-5355 FAX.0293-24-8348
E-mail eb.norimen@ebine.co.jp

謹んで新春のお慶びを申し上げます



株式会社 小倉工務店

代表取締役会長 岡本 真一
代表取締役社長 小倉 健太郎

本社：茨城県結城市若宮1-14
電話 0296(32)2711
FAX 0296(33)0652



総合建設業
株式会社 岡本工務店

代表取締役 岡本 重男

〒306-0044 茨城県古河市新久田211-5
TEL: 0280-48-5888 (代表) FAX: 0280-48-6088
E-mail: watarase@cronos.ocn.ne.jp



鉄を通して社会に貢献する
鉄骨建設業
国土交通大臣認定Mグレード工場
株式会社 オーバル・テック

代表取締役 奥津 弘士

〒311-4146 茨城県水戸市中丸町 276-3
TEL 029-252-3841
FAX 029-253-0103
URL: https://www.ovaltec.jp



建設コンサルタント・補償コンサルタント・測量
株式会社 大貫測量設計

代表取締役 大貫 淳司

〒311-3107
茨城県東茨城郡茨城町小鶴 115-1
TEL 029-292-3927 FAX 029-292-3469
https://www.oonuki.info



総合建設業
株式会社 河野工務店

代表取締役 河野 武

〒319-1117 茨城県那珂郡東海村東海 2-1-19
TEL 029-282-1333
FAX 029-283-1363





特定建設業
株式会社 川田建材工業

代表取締役 川田 秀樹

本社 筑西市西方1705-4
電話 0296(22)2080代
FAX 0296(24)6915





パーパス:『まちと環境、そして人々の健康に尽くす。』
ま ち グ ル ー プ
建 設
謹賀新年

代表取締役 高野 賢





真心と緑の国づくり
株式会社 鹿島庭園株式会社

造園・土木・舗装・管工事

代表取締役 小松崎 茂

本社 茨城県鹿嶋市宮中1992-1
電話 0299(82)2045 FAX 0299(82)2315
日本製鉄鹿嶋
精内事務所 / 電話 0299(82)9160



「次世代に引き継がれる最高のものづくりを提供していく」
株式会社 栗山工業

代表取締役 栗山 秀樹

〒300-0427 茨城県稲敷郡美浦村布佐 1049
TEL 029-885-0477
FAX 029-885-0835



株式会社 雲井工務店

代表取締役 雲井 万貴子

〒311-1111 茨城県水戸市小泉町 267-1
TEL 029-269-4497 FAX 029-269-4492



100th
ANNIVERSARY
SINCE 1924
KUMOI





創業121年
明治 大正 昭和 平成 令和
株式会社 クボタ総建

代表取締役 久保田 敏夫

〒319-0123 小美玉市羽鳥2607-2 TEL 0299-46-0006



おかげさまで創立 66 年
共同測量株式会社

建設コンサルタント／補償コンサルタント／測量業登録

代表取締役 吉原 清寿

本社 〒310-0851 水戸市千波町 369 番地 1
TEL 029-241-6722 代
FAX 029-241-4428
営業所 常陸太田市・かすみがうら市・那珂市・笠間市



道をつくる、街をつくる、
未来をつくる
株式会社 柴建設

代表取締役 柴 直樹

筑西市 国府田 1346-2
TEL 0296-22-3057
FAX 0296-24-4648



櫻井建設工業株式会社

代表取締役 櫻井 俊一

〒301-0011 茨城県龍ヶ崎市長横町 4235-11
TEL 0297-62-0128
FAX 0297-62-0151



株式会社 斉藤建設

代表取締役 斉藤 実

〒300-0805 茨城県土浦市穴塚 1677-1
TEL 029-821-2891
FAX 029-821-2882



造園土木・一般土木・とび土工・法面処理・設計施工管理
株式会社 興和緑地建設

代表取締役 平根 成浩

【本社】
〒310-0804 水戸市白梅 1-3-23 興和ビル
TEL 029-225-6187 代
FAX 029-224-0203
【常陸太田営業所】
〒313-0222 常陸太田市松平町 230-2
TEL 0294-70-5180
FAX 0294-70-5181



特定建設業
株式会社 杉原建設

代表取締役 杉原 栄司

〒300-0331
茨城県稲敷郡阿見町阿見 4666-3084
TEL 029-887-4834
FAX 029-888-2857



civil engineering
architecture
& development
shin-ei
特定建設業
株式会社 進 栄

代表取締役 高野 裕

〒319-2256 茨城県常陸大宮市子内町 3200-1
TEL 0295-52-1242
FAX 0295-52-3011



地域に貢献する
JOYO
常陽建設



総合建設業・一級建築士設計事務所
株式会社 下妻建設

代表取締役社長 山本 宗一
代表取締役専務 山本 明宏

〒304-0028 茨城県下妻市下木戸350番地
TEL 0296(44)3104代 FAX 0296(44)5115



第一造園土木株式会社

代表取締役 廣瀬 太

〒300-0835 茨城県土浦市大岩田 534 番地
TEL 029-821-3708
FAX 029-823-0669
E-mail info@dai1zouen.jp



地域社会に貢献し、
より良い環境を創造する…
仙波建設株式会社

代表取締役 仙波 郁雄

〒309-1611 茨城県笠間市笠間136
TEL 0296-72-0321 FAX 0296-72-1959
E-mail senbald@jeans.ocn.ne.jp



瀬谷建設株式会社

代表取締役 瀬谷 實

本社 〒313-0007 常陸太田市新宿町 564
TEL 0294-72-6500 代
FAX 0294-72-2510



緑を創造する。
株式会社 砂押園芸

代表取締役 砂押一成

茨城県ひたちなか市高野48番地
contact@sunaoshi-engei.co.jp
https://sunaoshi-engei.co.jp/



「未来を建設・地域貢献の道を拓く！」
一般社団法人 古河市建設業協会

- 会長 菊池 忠行 [(株)菊池工業]

副会長 中村 友裕 [(有)中村建材]

副会長 矢吹 香介 [矢吹工業(株)]

副会長 阿久津 雅彦 [(有)鈴雅工業]
- イーエム建設(有) 三 幸 (株) 田中工業 (株) 丸健工業 (株) 小沢道路 (株) 鬼山工業 (株) 平建設 (株) 安田建設

(有) 岩田工業 サンワ設計 (株) (株) チヒロ建興 山中建設工業 (株) (有) 大谷組 (有) 大信建設 (有) 吉葉工務店

宇都木建設 (株) (有) 城北工業 (株) 生井工業 (株) (株) ヤマシン 三 協 (株) 開発産業 (株) (有) 筑西建設 (有) 吉原興業 (有)

大高工業 (株) (有) 諏訪建産業 (有) 新良建設 和幸不動産建設 (株) (株) ゴヨ一 (有) 並木建設工業 (株) 川上造園土木

(株) 幸 土 (有) 総和解体工業 坂東工業 (株) (株) 内田組 (有) 小森谷建設 (有) 日生産業 (有) 鈴木鋼業

(株) 幸 大 (株) タカノ重機土木 (株) ヒカリ建設 (株) エイケン (有) ワークス (有) 関建設 (有) 張替工業 (有) 森田建設工業 (株)

齊藤工事 (株) (株) 高橋芝園土木 (有) 丸勝建設 (株) 岡本工務店 (株) イワセ運輸機工 (株) 高崎建設

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



ろまんばなし
建設浪漫譚

～偉人と建設～
神谷傳兵衛と牛久シャトー



ぶどう園通りを歩いていると、レンガ造りのモダンな建物が目に入る。牛久市が、そして茨城県が誇る日本初の本格的なワイン醸造場「牛久シャトー」は国の重要文化財に指定され、日本遺産にも認定される歴史ある建築物だ。現在も6万㎡の敷地の一角にブドウ畑があり、ブドウの生産からワインの醸造・販売までを行っている。この牛久シャトーが建設されたのは、創業者である神谷傳兵衛（かみやでんべゑ）の国産ワインに対する熱い情熱があったからに他ならない。本稿では傳兵衛の足跡をたどりながら、牛久シャトーの歴史と今、そしてこれからについてまとめた。（写真提供：ワイン文化日本遺産協議会）

傳兵衛が抱いたワインの夢

傳兵衛は1856（安政3）年、神谷兵助の六男として三河国幡豆郡松木島村（現・愛知県西尾市一色町）に生まれた。幼くして働きに出た傳兵衛は8歳の時に酒を商いすることに興味を持った。傳兵衛の姉の嫁ぎ先である尾張国知多地方（現・愛知県知多郡阿久比町）は古来から銘酒の産地として知られており、酒造家はみな裕福で豊かな生活をしていた。これを見た傳兵衛は、酒造家となることを夢見て、商売見習いや行商などに勤しんだ。

そんな傳兵衛が運命的な出会いを果たしたのは1873（明治6）年のこと。当時17歳の傳兵衛は、横浜の外国人居留地でフランス人が経営するフレッシェ商会という洋酒醸造所で働いていた。

ある日傳兵衛は原因不明の激しい腹痛に襲われ、衰弱の一途をたどった。これを知ったフレッシェ商会の経営者は傳兵衛を見舞い、持参したブドウ酒を飲ませた。それを飲んだ傳兵衛は病苦が和らいだという。その後も毎日少しずつ飲用するとやがて病気はすっかり治ってしまった。傳兵衛はこの時、ブドウ酒が持つ滋養効果を知ったのだった。

当時のブドウ酒は極めて高価で、一般的に日本人には飲用されていなかった。傳兵衛は日本人の誰もが飲めるようなブドウ酒の国内醸造ができないかと考え、それを将来の本業にしたいと大望を抱いた。

傳兵衛は24歳で独立。1880（明治13）年、浅草に「みかはや銘酒店」というにぎり酒の一杯売りを開業した。国内での洋酒の需要が高くなってきたのに目をつけ、輸入ブドウ酒を再製した日本人の口に合う甘いブドウ酒を製造した。本格ワインは日本

人の食生活になじみがなかったため、傳兵衛は樽詰めの輸入ワインにハチミツや漢方薬を加えて、甘味ブドウ酒に改良。これが大成功をおさめ、1886（明治19）年「蜂印香蜜葡萄酒（はちじるしこうざんぶどうしゅ）」として世に知られることとなった。

しかし、傳兵衛はこの成功に満足しなかった。やがてはブドウ栽培からワイン醸造までを一貫して行える一大事業を起こしたいと考えていたのだ。

念願のシャトーが完成

「みかはや銘酒店」を開業して12年。ようやくブドウ園を開設する見通しが立った。当時不可能に近いと考えられていたフランス種のブドウを栽培するため、娘婿の小林傳蔵をフランスのボルドーに派遣。3年後、傳蔵は身体と頭に技術と知識を詰め込み、多数の醸造用具や土壌サンプルなどを持ち帰った。

傳蔵の帰国後、傳兵衛は早速土地を探し始めた。最適な土地に選ばれたのが茨城県稲敷郡岡田村の原野、女化原。現在の牛久市だった。

傳兵衛は女化原の23町歩を開墾し、苗木6000本を移植。「神谷葡萄園」と名づけられたこのブドウ園は見事成功を収めた。時は1898（明治31）年、傳兵衛は42歳だった。

3年後の1901（明治34）年3月、傳兵衛は本格的なワイン醸造場の建築に着手した。建設にあたっては、ボルドー地区の最新様式を採り入れ、それに傳蔵の実地経験により改良が加えられた。

2年半後の1903（明治36）年9月、総工費3万円余（現在の価値で2～3億円程度）をかけたワイン醸造場「牛久醸造場（現・牛久シャトー）」が完成。牛久醸造場のワインは最新の外国製機械の導入と



現在の牛久シャトー



建築当初(明治36～38年頃)のシャトー・カミヤ旧醸造場施設

傳蔵の技術指導により、国内外から高い評価を受け、数々の名誉ある賞を受賞。傳兵衛は見事に自らの夢を果たしたのだった。

現在の牛久シャトーは明治中期の本格的な煉瓦造ワイン醸造所の主要部がほぼ完存しており、高い歴史的価値がある。とりわけ醗酵室は、各階ごとに配された設備構成等から当時のワイン醸造工程を窺うことが可能であり、産業技術史上も重要だ。建物は事務室が煉瓦造2階（一部1階）建て、建築面積308.52㎡。醗酵室は煉瓦造地上2階地下1階建て建築面積436.75㎡。貯蔵庫は煉瓦造1階建て建築面積404.58㎡。設計は岡田時太郎が策定した。

事務室はシャトーを名乗るに相応しい意匠を有し、明治中期の煉瓦造建築の意匠水準を計るうえでも価値が高い。

2007年11月には経済産業省より「近代化産業遺産」に認定。08年6月には国の重要文化財に指定された。そして20年6月に「日本遺産」に認定された。

紆余曲折の歴史

傳兵衛の情熱に支えられつくられた牛久シャトー。現在もワイナリーとして活動している同施設だが、その道のりは紆余曲折であった。1924年、傳兵衛が設立した神谷酒造が経営難に陥ったことから、他の酒造会社と合併。合同酒精(株)（現在のオエノンホールディングス）が誕生した。

戦後、農地改革により農地が縮小。また、牛久市がベッドタウンとして発展していくのに伴い宅地化が進み、ブドウの生産量は減少を余儀なくされた。一時期は他県で取れたブドウを買い付けて対応していたこともあるという。

一方で、敷地内にワインの販売所やレストラン、ビール工場などが建設され、フードサービス事業がスタートした。

しかし2018年、牛久シャトーを所有するオエノンホールディングスがワイン・ビールなどの製造及びレストラン等の営業からの撤退を表明。フードサービス事業の撤退は、牛久シャトーの観光施設としての魅力に大いに影響する危機だった。

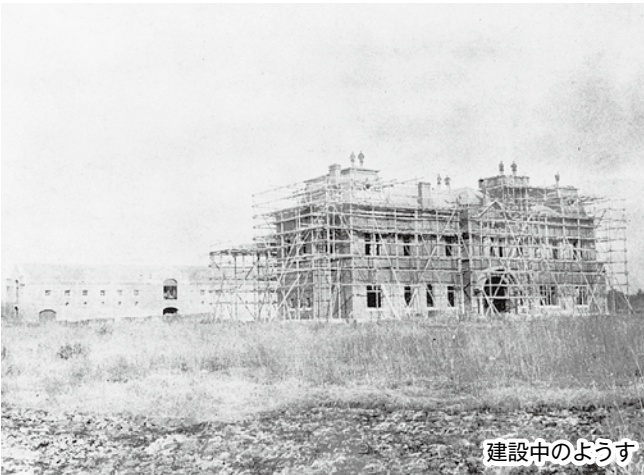
この危機に対し、牛久市は第三セクターの設立を決意。20年1月に牛久市等が出資した牛久シャトー(株)が誕生。飲食部門を同社から引き継ぎ、運営を担ってきた。

牛久シャトーの苦境は続く。折悪しく、設立直後に新型コロナウイルス感染症が流行。来場者の減少や飲食部門の休業などに見舞われた。また、設立時に市と定めた管理費用の負担が売上に比して大きいことなどにより現在まで赤字が続き、債務超過の状態にある。

未来に残すために


市は牛久シャトーを次代へ継承し愛される存在として維持していくためには、安定的な運営体制を構築することが不可欠と判断。持続可能な運営体制整備を図るため、事業再生計画を策定した。今後、牛久シャトーは市が設置する文化観光公園として観光及び市民の憩いの場となることを目指す。さらに牛久シャトーの公設化、指定管理者制度の導入も見据え、民間活力活用による賑わい創出を目指す。

牛久シャトーは牛久市が誇る観光施設として人気が高く、年間約20万人が訪れる。竣工から現在に至るまで、100年以上ワイナリーとして稼働を続けている歴史的価値は高い。また、明治時代の雰囲気の色濃く残す建物の価値も何物にも代えられないものだろう。牛久市の、茨城県の宝である牛久シャトー。100年先、200年先も残すことはわれわれ県民の使命かもしれない。



建設中のようす

特定建設業

 株式会社 高野工務店

代表取締役 高野 弘 康

本 社：那珂市瓜連610-1
電 話 029(296)0024(代)
FAX 029(296)0788

総合建設業

 大昭工業株式会社

代表取締役 木村 晃

〒311-3116 茨城県郡茨城町長岡370
電 話 029-292-1504(代)
FAX 029-292-8347

特定建設業 茨城県知事許可 第32975号

 大海工業株式会社

●鹿嶋本社 〒314-0012
茨城県鹿嶋市平井1060-1
TEL/0299-82-8077 FAX/0299-94-5010
●神栖本店 〒314-0148
茨城県神栖市深芝14-1
TEL/0299-77-8035 FAX/0299-77-8036
●東京営業所 〒111-0024
東京都台東区今戸1-2-13
TEL/03-6794-2524 FAX/03-6794-2524

特定建設業

 筑南総合建設株式会社

代表取締役 佐藤 敬 治

本 社 〒305-0023 茨城県つくば市ノ室2053-2
工事事務所 〒305-0064 茨城県つくば市堤内577-4
TEL 029-836-5772 FAX 029-836-5773

特定建設業(知事許可第9号)

 タナカ築庭

～緑豊かな潤いある都市を創造する～

代表取締役 田中 資 康

造園・土木・環境緑化 〒310-0905 茨城県水戸市石川2丁目4074-8
TEL:029-253-4128 Fax:029-257-3775
✉ chikutei@nifty.com
URL http://www.chikutei4128.com

株式会社 田口工務店

代表取締役 田 口 誠 壽

〒311-1301 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町827-3
Tel 029-267-5241
Fax 029-267-6769
Mail oarai-kk.taguchi@an.wakwak.com
URL https://oarai-taguchi.co.jp

総合建設業

ISO9001:2015認証取得

 田口建設工業株式会社

代表取締役 田 口 恵 一郎

〒310-0803 茨城県水戸市城南3-12-6
TEL 029-221-9047 FAX 029-227-5238
E-mail office@taguchi-kenko.jp

茨城県建設業協会土浦支部 土浦分会

会長 斉藤 実（㈱斉藤建設）

副会長 吉田 雅幸（ヤシマ建設㈱）

副会長 鈴木 亮（北都建設工業㈱）

㈱アイアールイー
㈱秋山工務店つくば営業所
㈱飯田興業
㈱飯塚工務店
池田林業㈱
市村建設工業㈱
㈱市村工務店
茨建工業㈱

茨城県南造園土木協業組合
㈱大島工務店
㈱大関組
㈱オカベつくば営業所
㈱オリエンタル技建工業
㈱折本工業
㈱鹿島テクノス土浦支店
㈱霞工業

株木建設㈱茨城本店つくば支店
来栖建設㈱
郡司建設㈱
㈱斉藤建設
斎藤商事㈱
㈱坂田園芸
桜橋建設㈱
佐々木建設㈱

佐藤土木㈱
常総開発工業㈱
昭和建設㈱つくば支店
㈱新日興産
鈴縫工業㈱つくば営業所
㈱千和
第一造園土木㈱
㈱大鶴

㈱瀧田興業
㈱巽興業
㈱千代田エンジニアリング
塚本商事(有)
土浦造園㈱
土浦木工㈱
㈱土屋工務店
豊藤建設㈱

中川ヒューム管工業㈱
中川理水建設㈱
㈱中島組
(有)並木建設
日漕道路㈱つくば営業所
日和建設㈱
日東エンジニアリング㈱
北都建設工業㈱

㈱穂高建設
丸一土木(有)
㈱ムラマツ
ヤシマ建設㈱
㈱山本工務店
㈱山六工務店
(有)渡辺工業所



あけまして
おめでとう
ございます
二〇二六年
午

特 定 建 設 業

東水建設株式会社

代表取締役 千 葉 和 男

ISO 認 証 取 得
MSA 05-2012 MS CMO24

茨城県ひたちなか市平磯町1576-1
電 話 029(262)2505
FAX 029(263)7810
E-mail:tosui001@fancy.ocn.ne.jp

総 合 建 設 業

東海組

代表取締役 小 高 廣 子

本 社 東茨城郡城里町那珂西2490
電 話 029(288)3091
FAX 029(288)5645

特 定 建 設 業

天海建設株式会社

代表取締役 木 村 幸 子

〒300-0513 茨城県稲敷市桑山733-1
TEL 029-892-9888
FAX 029-892-9898

株式会社 **鶴田組**

代表取締役 鶴 田 哲 男

ISO9001 認 証 登 録
MSA 05-2012 MS CMO24

茨城県那珂市菅谷4458-73
TEL 029-298-1135
FAX 029-298-1153

造園設計施工
土木工事一式・緑地メンテナンス

株式会社 中庭造園土木

代表取締役 中 庭 大 輔

〒311-0103 茨城県那珂市横堀660
TEL 029-298-3291
FAX 029-295-8250

特 定 建 設 業

株式会社 仲川建設

代表取締役 仲 川 孝
専務取締役 仲 川 将 大

〒308-0101 茨城県筑西市井上1356
TEL 0296-37-3753
FAX 0296-37-6886

造園設計施工管理

常磐造園株式会社

代表取締役 庄 司 憲 生

〒310-0841 茨城県水戸市酒門町3218-1
TEL 029-248-0081
FAX 029-246-2388

総 合 建 設 業

東洋工業株式会社

代表取締役会長 尾 曾 正 人
代表取締役社長 尾 曾 賢 和

〒310-0055 茨城県水戸市袴塚1丁目4番17号
TEL 029-225-1231
FAX 029-227-5695

日本営繕工業株式会社

代表取締役 高 橋 智

本 社 〒309-1717 茨城県笠間市旭町647-1
TEL 0296-77-6787(代)
FAX 0296-77-6783

特 定 建 設 業

株式会社 仁平工務店

代表取締役 仁 平 一 俊

〒309-1211 茨城県桜川市岩瀬1340
TEL 0296-75-2638(代)
FAX 0296-75-2513

特 定 建 設 業

西野工業株式会社 Nishino

代表取締役 山 崎 剛

本 社 ひたちなか市長堀町2-14-2
電 話 029-274-2422(代)
FAX 029-275-2501
E-mail:nishino@fancy.ocn.ne.jp

長山工業株式会社

代表取締役 長 山 朋 之

本 社 〒311-4501 茨城県常陸大宮市門井145-6
TEL 0295-55-2527
FAX 0295-55-2855

株式会社 羽生工務店

代表取締役 羽 生 義 隆

〒311-1705 茨城県行方市内宿 1033 番地 1
TEL 0291-35-3148(代) FAX 0291-35-3628
E-mail:hanyu-kk@beige.plala.or.jp

有限会社 **野溝金属**

代表取締役 野 溝 年 成

〒310-0903 茨城県水戸市堀町1917-2
TEL 029(253)2511
FAX 029(251)1123

創業77周年 ～技術と安心をサービスします～

根本電興株式会社

代表取締役 根 本 暁 生

本 社 常陸太田市国安町1284-1
営業所 常 陸 大 宮 市 ・ 結 城 市

日本ファブテック株式会社

代表取締役社長 中 楠 伸 一

〒302-0038 茨城県取手市下高井 1020
TEL: 0297-78-1111
FAX: 0297-78-2681

豊かで夢のある空間創りをめざして
総合建設業 ISO9001 認 証

日立土木株式会社

代表取締役社長 須 田 要 介

本社:〒317-0073 茨城県日立市幸町2-18-5
電話:0294-22-2121 FAX:0294-23-3775
支店:水戸 営業所:東海・北茨城・いわき・ひたちなか

地球環境の未来を考える
エコアクション21 認 証

株式会社 日立塗工店

代表取締役 佐 藤 雅 彦

本 店 〒317-0072 茨城県日立市弁天町2丁目2番3号
TEL 0294-22-1515(代表) FAX 0294-22-0702
水戸本社 〒310-0851 茨城県水戸市千波町1853番地-1-201
TEL・FAX 029-303-5001

HIDAKAMI
日高見建設工業株式会社

代表取締役 根 本 和 明

ISO 9001 MSA 05-2012 MS CMO24

〒300-0513 茨城県稲敷市桑山403番地
TEL 029-892-0707
FAX 029-892-6788

特 定 建 設 業

樋口土木株式会社

代表取締役 秋 葉 文 博

〒300-1158 茨城県稲敷郡阿見町住吉2丁目3番地19
TEL 029-842-8134
FAX 029-841-4581

茨城県建設業協会土浦支部 石岡分会

分会長 松永 英信 (株松永工務店)

副分会長 岡崎 二郎 (株岡崎土建)

副分会長 大和田久進 (東亜興業株)

理事 長谷川敏久 (株長谷川工務店)

理事 白田 二郎 (白田組土木株)

理事 路川 雅博 (有路川工務店)

監事 大場 俊之 (株大場工務店)

監事 篠崎 正和 (篠崎建設株)

顧問 飯村 一夫 (有イイムラ)

(株) ア レ ス コ
(有) イ イ ム ラ
市 村 土 建 (株)
(株) 大 場 工 務 店
(株) 岡 崎 土 建
(株) 小 貫 工 業

(株) 木 村 工 務 店
(株) キ ン ダ イ
九 島 産 業 (株)
(株) 兼 祐
興 民 建 設 (株)
小 桜 建 設 (株)

(株) 紺 野 工 務 店
堺 建 設 (株)
(株) 三 企 工 業
篠 崎 建 設 (株)
(有) シ ン ケ ン
(株) 進 貢

(株) 鈴 木 工 務 店
(有) 竹 林 組
千 代 田 建 設 (株)
(有) 塚 田 埋 設 工 事
東 亜 興 業 (株)
中 沢 機 工 (株)

白 田 組 土 木 (株)
白 田 建 設 (有)
(株) 長 谷 川 工 務 店
(株) 日 高 建 材
(株) 広 伝
福 井 建 設 (株)

双 葉 建 装 (株)
平 成 建 設 (株)
(株) 松 永 工 務 店
(有) 路 川 工 務 店
(株) 菱 伸 工 営

謹んで新春の お慶びを申し上げます

2026年



地域と共に未来を目指す

細谷建設工業株式会社

代表取締役
細谷 よしの

茨城県稲敷郡河内町金江津5107
〒300-1403 TEL:0297-86-2111
FAX:0297-86-2623

ISO 9001 JAB CAG24

総合建設業
北都建設工業株式会社

代表取締役 鈴木 亮

〒300-0066
茨城県土浦市虫掛 3491
TEL 029-824-2772 (代)
FAX 029-824-2774

2025年度 BCP 認定企業
優 Interlink ISO9001:2015 認証取得
茨城県商工会 茨城県建設業協会

株式会社 ホクエツ関東

For brilliant future
地域と共に

代表取締役社長 上石健太郎
〒300-4513 茨城県筑西市中根870-2
TEL:0296-52-5277 FAX:0296-52-5258

株式会社 藤枝建設株式会社

代表取締役 藤 枝 洋 二
専務取締役 藤 枝 賢 一

〒311-2116 茨城県鉾田市札 670 番地の 4
TEL 0291-39-3270
FAX 0291-39-6840

MIKUNIYA 100隻の作業船と海の職人集団

三国屋建設株式会社

代表取締役 和 田 英 司

本 社
茨城県神栖市奥野谷 8083-1
TEL:0299-96-5068
FAX:0299-96-5098

みくにくー

豊かで安全な地域社会創りをめざして

特定建設業
株式会社 松永工務店

一級設計事務所マツナガ

代表取締役 松 永 英 信

本 社 石岡市府中3-11-24
電話 0299(22)3248(代) FAX 0299(56)3115
http://www.yaruyo.com
E-mail matsunagakoumu10@yaruyo.com

松崎建設株式会社

代表取締役 松 崎 里 志

本 社 茨 城 県 潮 来 市 牛 堀 1 7 1 - 1
〒311-2436 TEL 0299(64)2918(代) FAX 0299(64)2937
東京支店 東京都江東区南砂5-22-11 ハーベストハイツ3-304
〒136-0076 TEL 03(6666)3518 FAX 03(6666)3519

MSA ISO 9001 JAB CAG24

特定建設業
innovative construction company

増川建設株式会社

代表取締役 増 川 剛

本 社 茨城県龍ヶ崎市府原町5847-7
電話 0297(64)1522(代)
FAX 0297(62)1422

JIA ISO 9001 JAB CAG24

MUTSUMI

六美建設株式会社

代表取締役 清 水 慎 一

〒311-3116 茨城県東茨城郡茨城町長岡 1798
TEL 029-292-0325
FAX 029-292-1616

物流は付加価値へ

一般運送事業・産業廃棄物収集運搬業
リサイクル事業

みなと運送株式会社

代表取締役 山本 勇

茨城県神栖市知手中央十丁目7番43号
https://www.minato-unsou.co.jp/

CTE ISO 9001:2015 認証取得
健康経営推進法人

地域の皆様が安心して生活できる環境づくり

総合建設業
土木・建築・造園設計施工管理・舗装・管・水道施設

株式会社 ミドリヤ

代表取締役 小松崎 裕 敏

本 社 〒311-2117 茨城県鉾田市大蔵 233 番地 5
TEL 0291-39-6088 FAX 0291-39-6531
鹿嶋支店 〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中 930 番地 12
TEL 0299-83-8311 FAX 0299-83-7455

美しい地域づくりに貢献する

特定建設事業 第51号

株式会社 水庭農園

樹 木 医 水 庭 博
代表取締役社長

本 社 〒317-0054 茨城県日立市本宮町5-8-6
TEL 0294(24)3228
FAX 0294(24)1128

特定建設業
事業を通して地域社会に貢献する

ライナー建設株式会社

本 社 茨城県下妻市堀籠1471-1
TEL 0296(43)3997
FAX 0296(43)3264

ユタカ建設工業株式会社

代表取締役 石 井 登

〒311-4153 茨城県水戸市河和田町 3891
TEL 029-309-7266
FAX 029-309-7267

株式会社 やすくら工務店

代表取締役 安 雅 人

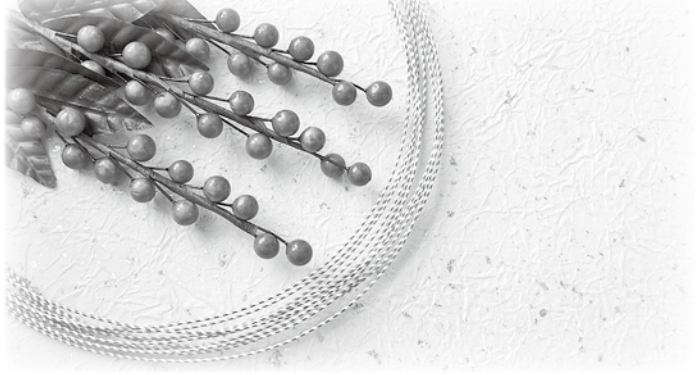
〒319-2144 茨城県常陸大宮市泉 243
TEL 0295-52-0593
FAX 0295-53-5773
E-mail : yasukura@maple.ocn.ne.jp

森田建設工業株式会社

代表取締役 大 橋 一 博

本 社 茨城県古河市仁連1347番地
電話:0280-76-1331(代) FAX:0280-76-5805
鹿沼営業所 栃木県鹿沼市下南摩町11番地
電話:0289-77-3155(代) FAX:0289-77-3120
E-mail moritakk@peach.ocn.ne.jp
HP http://moritakk.e-arc.jp

ea エコアクション21 認証番号0006423



地域の希望を未来へ繋ぐ

令和建設株式会社

代表取締役会長 大 貫 茂 男
代表取締役社長 由 良 宣 明

本 社 〒302-0110 茨城県守谷市百合ヶ丘1-2391-1
TEL 0297(48)0431(代)FAX 0297(48)6004

MSA ISO 9001:2015 認証取得
JAB CAG24

造園・土木・景観舗装・設計・施工・管理

緑地企画株式会社

代表取締役 永 井 剛 人

本 社 〒310-0004 茨城県水戸市青柳町3657-421
TEL(029)302-4770 FAX(029)302-4771
E-mail ryokuchi@lapis.plala.or.jp
常陸太田 〒313-0135 茨城県常陸太田市小島町1738
営業所 TEL(0294)76-2824 FAX(0294)76-2848

making HARMONY

株式会社 龍崎工務店

CO., LTD. RYUZAKI KOUMUTEN

代表取締役社長 龍 崎 眞 一

本 社 〒319-2601常陸大宮市高部3978
TEL0295(58)2311 FAX0295(58)2312
URL http://www.ryuzaki.co.jp/

桜川市未来クラブ協同組合

理 事 長 白 田 唯 雄

副理事長 玉 造 茂 副理事長 吉 田 康 廣

足立建設(株)	伊藤設備工事	櫻川造園土木	(有)ダイワ建設	(株)萩原工業	(有)藤田土建	渡辺建設(株)
(有)雨谷工業	(有)稲葉建設	(有)島田造園土木	(株)田口建設	白田工建(株)	(株)堀石材工業	渡辺工業(株)
(株)オールイス	(有)茨城銘石	(有)下条工務店	(株)たばやし	(株)ハグロ	増渕木材店	(有)渡辺信也石材
(株)阿波屋	榎戸工務店(株)	(株)下條土建	玉造建設(株)	(株)平井商店	(株)マルニ工業	
飯田建設(株)	(株)大塚材木店	鈴木建材(株)	塚田造園建設(株)	(有)平石緑化土木	丸和建設(株)	
(株)石川設備	(株)大橋工業	(株)鈴木工業	つかはら設備工業	(株)平田建設	宮本造園	
市村建設(株)	金沢工務店(有)	(有)鈴木工務店	(株)にのみや工務店	(株)ヒロサワ	(有)谷中工務店	
(有)市村工務店	酒寄造園(株)	(有)鈴木製材所	(株)仁平工務店	(有)広沢工務店	柳田工業(株)	
市村土建	酒寄鉄工所	大洋建設(有)	野口木工所	(有)廣瀬産業	大和土建(株)	